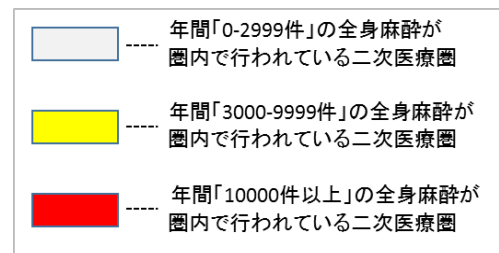
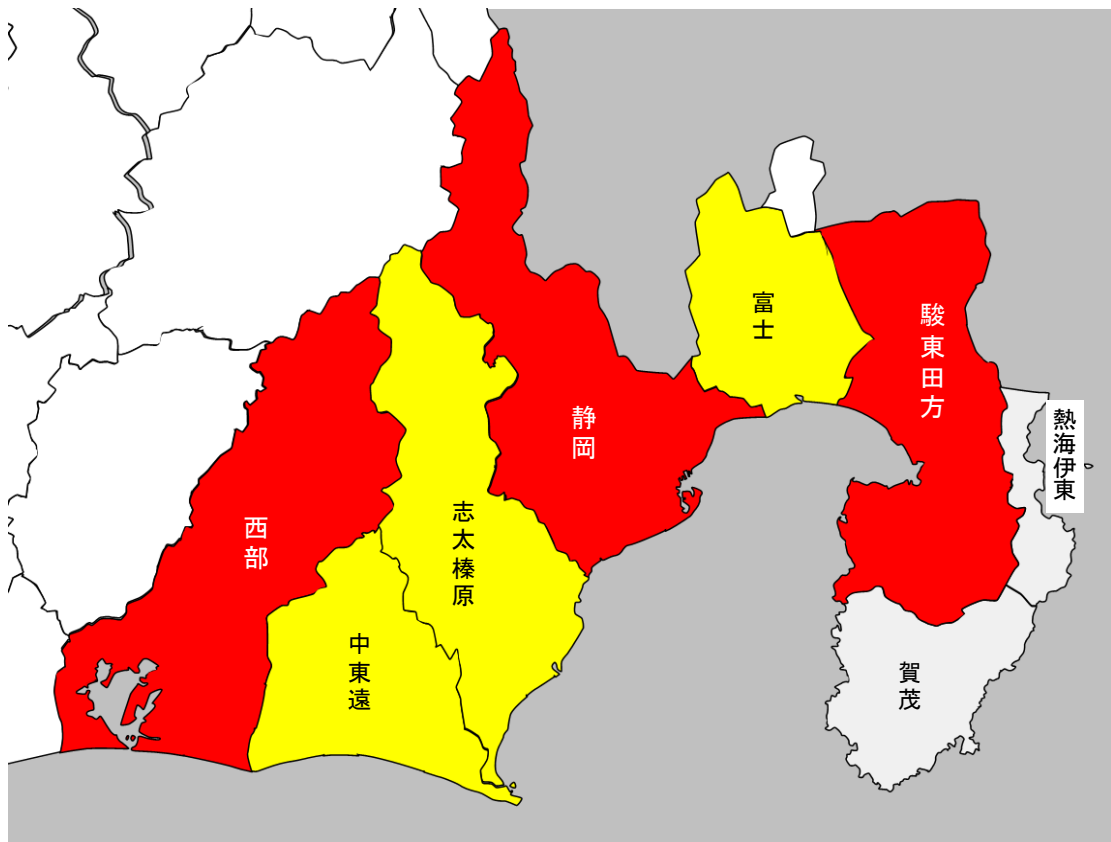


22. 静岡県

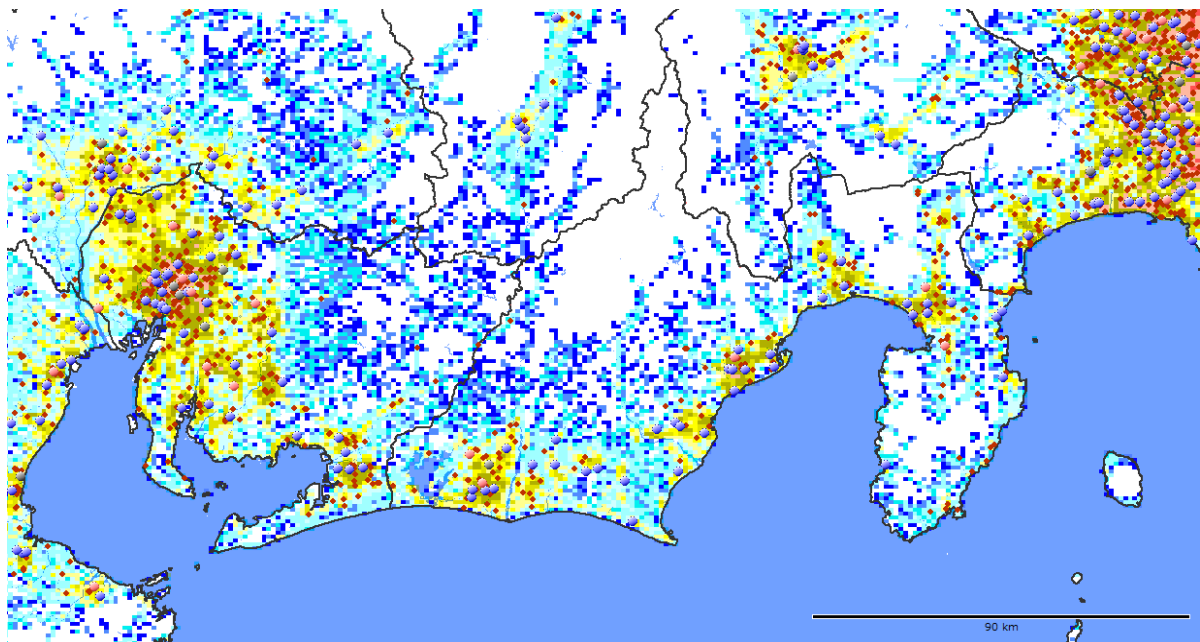


目次

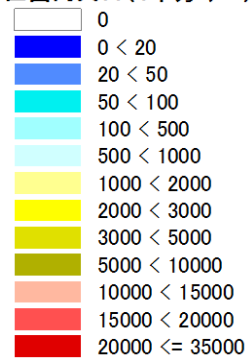
静岡県	22	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	22	-	8
1. 賀茂医療圏	22	-	26
2. 熱海伊東医療圏	22	-	31
3. 駿東田方医療圏	22	-	36
4. 富士医療圏	22	-	41
5. 静岡医療圏	22	-	46
6. 志太榛原医療圏	22	-	51
7. 中東遠医療圏	22	-	56
8. 西部医療圏	22	-	61

22. 静岡県

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

(静岡県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 静岡県は、総人口約3696千人(2015年推計)、面積7780km²、人口密度は475人/km²である。

***人口の将来予測：** 静岡県の総人口は2025年に3480千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に3035千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の497千人が、2025年にかけて655千人へと増加し(2015年比+32%)、2040年には657千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 静岡県の一人当たり医療費(国保)は306千円(偏差値47)、介護給付費は241千円(偏差値47)であり、医療費、介護給付費ともにやや低い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 静岡県の一人当たり急性期医療密度指数²は0.91、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.23で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は44と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は44で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値47とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 静岡県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、51148人(75歳以上1000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が33218床(偏差値56)、高齢者住宅等が17930床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、38522人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設55、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設53、有料老人ホーム50、軽費ホーム51、グループホーム50、サ高住45である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、3922人(75歳以上1000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は-14%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

静岡県の総人口は、2005年3792377人が、2015年に3696499人と3%減少し、2025年の人口が3480333人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に12%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

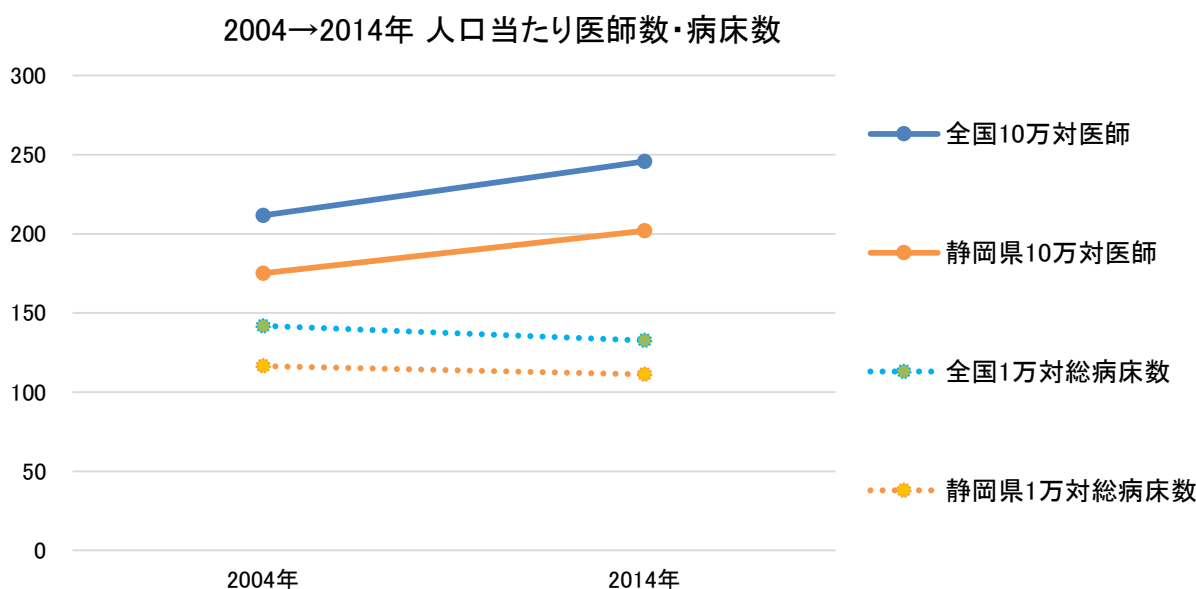
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が187(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に182(人口10万人当たり4.9病院(全国平均6.7)偏差値46)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が2628(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2014年に2685(人口10万人当たり73診療所(全国平均79)偏差値47)と、57診療所が増加した。

2004年の総病床数が44197床(人口1万人当たり117(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に41129床(人口1万人当たり111(全国平均133)偏差値46)と、3068床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

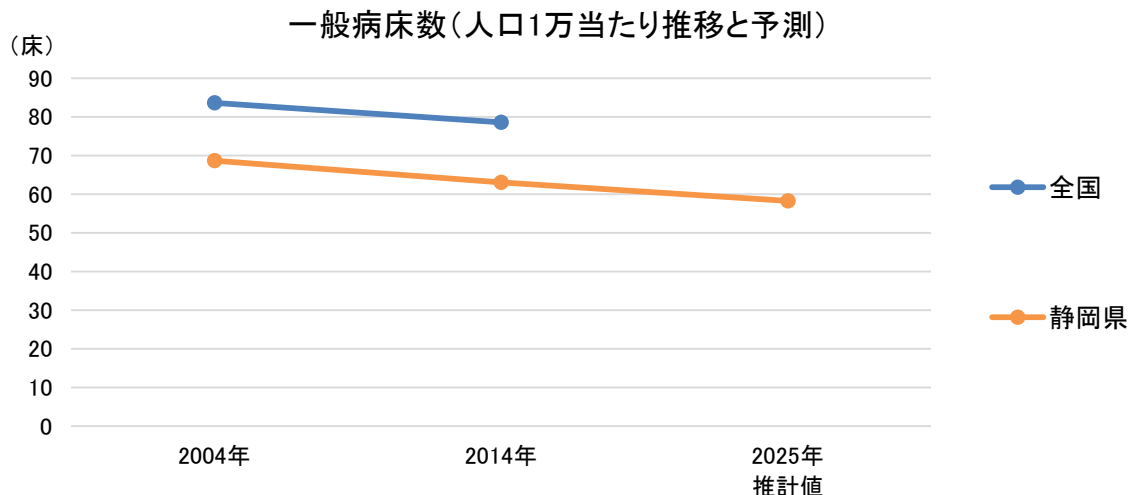
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が6639人(人口10万人当たり175人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2014年に7466人(人口10万人当たり202人(全国平均246人)偏差値46)と、827人の増加、率にして12%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



22. 静岡県（2016年版）

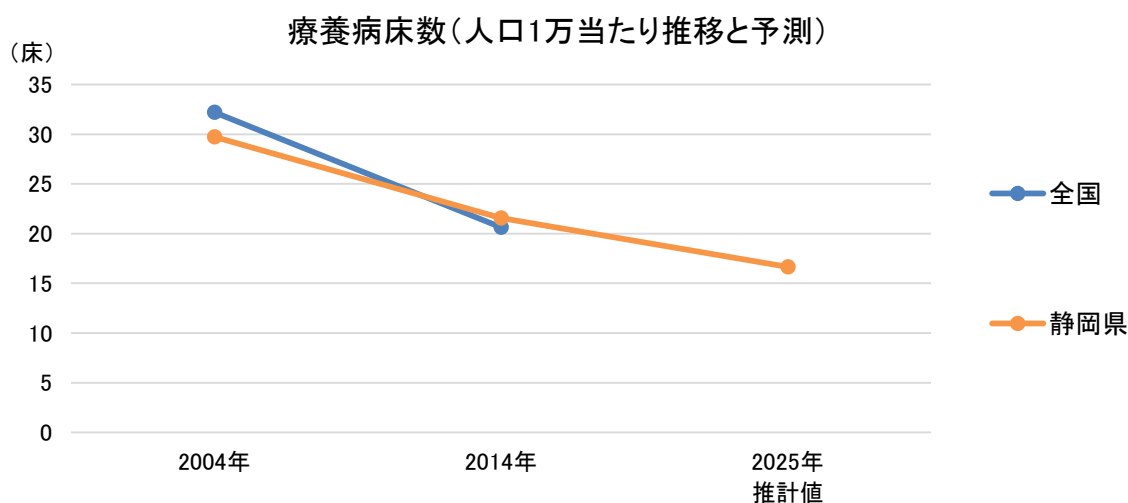
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が26053床(人口1万人当たり69(全国平均84)偏差値45)であったが、2014年に23301床(人口1万人当たり63(全国平均79)偏差値44)と、2752床の減少、率にして11%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には20273床(2025年の推計人口1万人当たり58)になることが予想される。



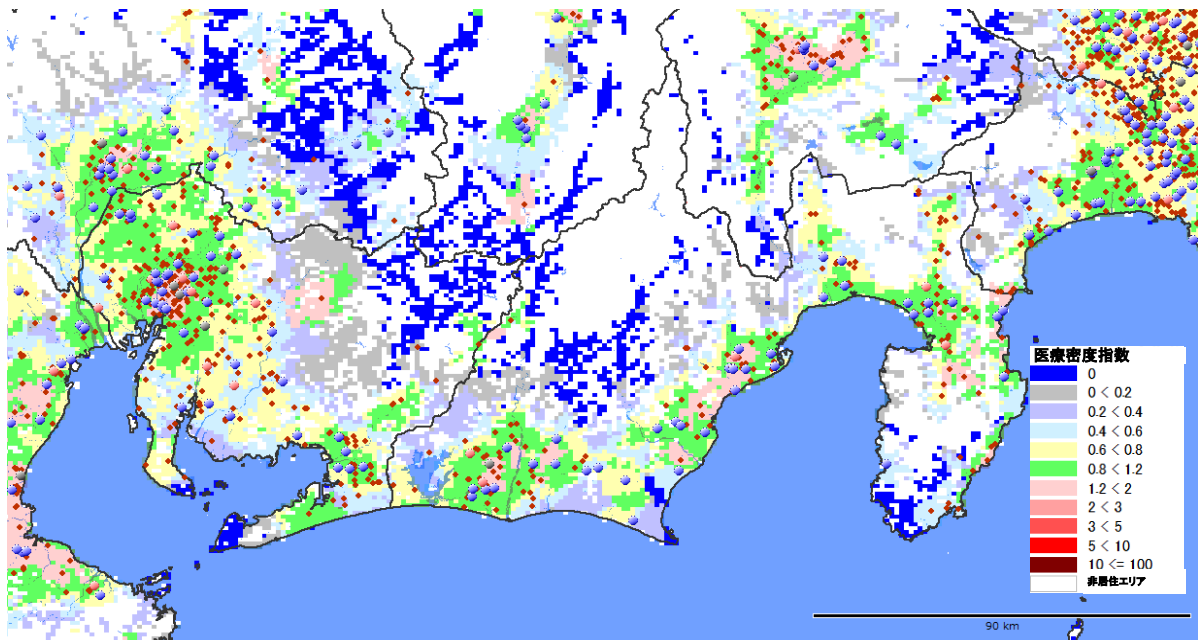
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が10572床(75歳以上1000人当たり30(全国平均32)偏差値49)であったが、2014年に10732床(75歳以上1000人当たり22(全国平均21)偏差値51)と、160床の増加、率にして2%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には10908床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。

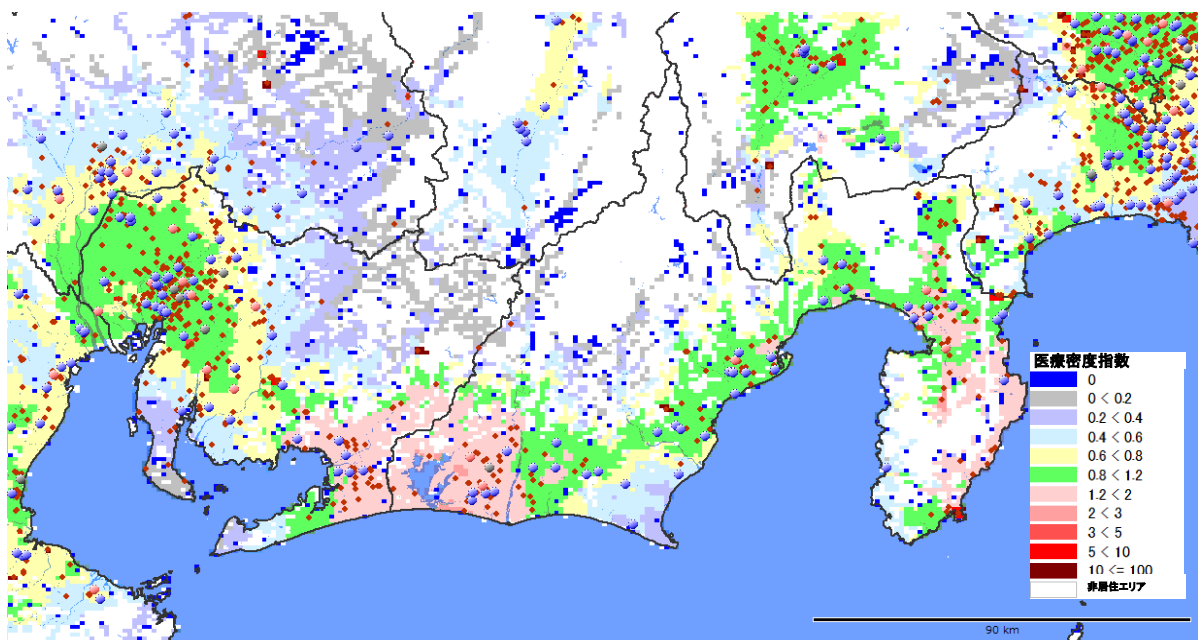


3. 医療密度⁵

図表22-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-2 慢性期医療密度指数マップ



22. 静岡県 (2016年版)

資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料⁶

資_図表 22-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率	2025年 総人口 (単位: 千人)	2040年 総人口 (単位: 千人)	2015年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2025年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2040年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2015→ 25年 総人口 増減率	2025→ 40年 総人口 増減率	2015→ 25年 75歳以上 人口 増減率	2025→ 40年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,661		372,903		339.7		27%	120,700	107,439	16,459	21,775	22,232	-5%	-11%	32%	2%
静岡県	3,696	10位	7,780	13位	475.1		28%	3,480	3,035	497	655	657	-6%	-13%	32%	0%
賀茂	69	2%	585	8%	117.2	過疎地域型	41%	58	43	14	17	13	-16%	-26%	21%	-24%
熱海伊東	106	3%	186	2%	569.7	地方都市型	41%	92	71	21	27	21	-13%	-23%	29%	-22%
駿東田方	661	18%	1,278	16%	517.7	地方都市型	27%	623	545	84	111	111	-6%	-13%	32%	0%
富士	381	10%	634	8%	601.6	地方都市型	26%	363	321	46	62	64	-5%	-12%	35%	3%
静岡	700	19%	1,412	18%	496.0	地方都市型	29%	653	559	97	126	121	-7%	-14%	30%	-4%
志太榛原	465	13%	1,210	16%	384.1	地方都市型	28%	439	384	64	84	85	-6%	-13%	31%	1%
中東遠	464	13%	832	11%	557.8	地方都市型	26%	443	394	59	79	87	-5%	-11%	34%	10%
西部	850	23%	1,645	21%	517.0	地方都市型	27%	810	719	112	148	156	-5%	-11%	32%	5%

出典 <人口(2015年、2025年、2040年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月
<面積>都道府県・市区町村別主要統計表 総務省統計局 平成22年

資_図表 22-2 一人当たり医療密度指数、介護充足度指数

二次医療圏	一人当たり 急性期医療 密度指数	一人当たり 慢性期医療 密度指数	75歳以上介護充足度指数 (%)	
			2025年	2040年
全国	1.00	1.00	-26.7%	-27.2%
静岡県	0.91	1.23	-13.7%	-14.1%
賀茂	0.60	2.60	-18.2%	7.0%
熱海伊東	0.95	1.31	26.3%	42.0%
駿東田方	0.93	0.97	-20.8%	-20.0%
富士	0.75	1.12	-41.3%	-45.4%
静岡	1.06	0.92	-18.2%	-13.0%
志太榛原	0.93	0.71	-45.3%	-46.4%
中東遠	0.73	1.53	-20.9%	-33.0%
西部	0.95	0.76	-10.0%	-15.5%

出典 <一人当たり急性期医療密度指数><一人当たり慢性期医療密度指数>その地域の住民が、どの程度の医療(急性期及び慢性期)を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。
<75歳以上介護充足度指数>高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人(推計)に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均(99.3床)と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

資_図表 22-3 医療費、介護給付費⁷

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	319	(41)	1.000	254	(37)
静岡県	306	47	0.884	241	47
賀茂	313	49	0.914	237	45
熱海伊東	299	45	0.879	226	43
駿東田方	306	47	0.934	218	40
富士	304	46	0.940	237	45
静岡	310	48	0.935	259	51
志太榛原	305	47	0.911	233	44
中東遠	295	44	0.903	244	47
西部	311	48	0.955	252	50
出典	<一人あたり医療費>平成25年度医療費の地域差分析 厚生労働省 <一人あたり介護給付費>平成26年度介護保険事業状況報告(年報) 平成26年度累計(平成26年3月サービス分から平成27年2月サービス分まで)				

資_図表 22-4 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,493		6.7	(4.1)	100,461		79	(19.5)
静岡県	182	2.1%	4.9	46	2,685	2.7%	73	47
賀茂	9	5%	13.1	66	55	2%	80	50
熱海伊東	7	4%	6.6	50	94	4%	89	55
駿東田方	48	26%	7.3	51	444	17%	67	44
富士	19	10%	5.0	46	262	10%	69	45
静岡	29	16%	4.1	44	538	20%	77	49
志太榛原	13	7%	2.8	41	301	11%	65	43
中東遠	19	10%	4.1	44	302	11%	65	43
西部	38	21%	4.5	45	689	26%	81	51
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-5 診療所数 (全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数 (再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国		79	(19.5)			73	(19.0)			6.6	(6.6)	
静岡県	2.7%	73	47		2.7%	66	47		2.8%	6.3	50	
賀茂	2%	80	50		2%	73	50		2%	7.3	51	
熱海伊東	4%	89	55		3%	76	52		6%	13.2	60	
駿東田方	17%	67	44		16%	58	42		25%	8.8	53	
富士	10%	69	45		9%	61	44		13%	8.1	52	
静岡	20%	77	49		21%	72	50		14%	4.7	47	
志太榛原	11%	65	43		11%	60	44		9%	4.3	47	
中東遠	11%	65	43		12%	61	44		9%	4.3	47	
西部	26%	81	51		26%	75	51		22%	6.1	49	
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 22-6 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院総病床数				診療所病床数				病院+診療所病床数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国		1,238	(503)			89	(106)			1,327	(565)	
静岡県	2.5%	1,048	46		2.1%	65	48		2.4%	1,113	46	
賀茂	3%	1,891	63		2%	57	47		3%	1,948	61	
熱海伊東	2%	905	43		9%	196	60		3%	1,101	46	
駿東田方	21%	1,203	49		25%	92	50		21%	1,296	49	
富士	10%	973	45		14%	87	50		10%	1,060	45	
静岡	20%	1,093	47		13%	45	46		19%	1,138	47	
志太榛原	10%	840	42		7%	36	45		10%	876	42	
中東遠	10%	806	41		8%	43	46		10%	850	42	
西部	25%	1,118	48		22%	62	47		24%	1,180	47	
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 22-7 病院病床数(一般病床、療養病床、精神病床)

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	894,216		706	(229)	328,144		259	(210)	338,174		267	(219)
静岡県	21,000	2.3%	568	44	10,630	3.2%	288	51	6,880	2.0%	186	46
賀茂	448	2%	654	48	406	4%	592	66	438	6%	639	67
熱海伊東	648	3%	612	46	306	3%	289	51	0	0%	0	38
駿東田方	4,501	21%	681	49	2,273	21%	344	54	1,178	17%	178	46
富士	1,776	8%	466	40	925	9%	243	49	994	14%	261	50
静岡	4,566	22%	652	48	1,957	18%	279	51	1,024	15%	146	44
志太榛原	2,379	11%	512	42	1,062	10%	229	49	446	6%	96	42
中東遠	1,642	8%	354	35	1,104	10%	238	49	991	14%	213	48
西部	5,040	24%	593	45	2,597	24%	305	52	1,809	26%	213	48
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 22-8 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数⁸

二次医療圏	回復期病床				地域包括ケア病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	70,480		56	(47)	36,025		34	(48)
静岡県	2,170	3.1%	59	51	587	1.6%	16	46
賀茂	90	4%	131	66	54	9%	79	59
熱海伊東	121	6%	114	62	4	1%	4	44
駿東田方	442	20%	67	52	142	24%	21	47
富士	224	10%	59	51	87	15%	23	48
静岡	429	20%	61	51	101	17%	14	46
志太榛原	367	17%	79	55	42	7%	9	45
中東遠	138	6%	30	44	17	3%	4	44
西部	359	17%	42	47	140	24%	16	46
出典	平成26年度病床機能報告				平成28年6月地方厚生局(関東信越厚生局のみ7月公表分)。近畿厚生局は病床数データがないため非掲載。			

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-9 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差	公的病院病床数の比率	偏差値*全国は標準偏差
全国	549,932	467,163	29,302	1,011,492	427,742	293,995	52.2%	(24%)	9.1%	(23%)
静岡県	18,493	16,045	1,132	20,337	4,965	9,605	76.4%	60	10.5%	51
賀茂	60	60	0	1,129	392	299	13.3%	34	0.0%	46
熱海伊東	302	250	52	655	398	253	38.6%	44	17.0%	53
駿東田方	3,534	2,711	531	4,480	1,852	1,742	59.4%	53	23.4%	56
富士	1,496	1,204	92	2,205	562	833	68.2%	57	9.9%	50
静岡	4,497	4,023	52	3,155	543	1,907	88.1%	65	2.7%	47
志太榛原	2,021	1,857	77	1,880	522	985	78.1%	61	7.3%	49
中東遠	1,740	1,572	104	2,223	50	1,240	96.9%	68	7.7%	49
西部	4,843	4,368	224	4,610	646	2,346	87.1%	64	8.7%	50
出典	地方厚生局届出受理名簿平成27年5月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計(一部、ウエルネス独自調査含む) 公的病院はここでは、開設者が国もしくは都道府県、市町村、地方行政法人、その他の公的医療機関(日赤など)としている。									

資_図表 22-10 全身麻酔件数、分娩件数 (年間)

二次医療圏	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	分娩件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
静岡県	70,968	2.5%	1,920	47	30,012	2.9%	812	50
賀茂	384	1%	560	34	168	1%	245	30
熱海伊東	1,884	3%	1,780	46	588	2%	556	41
駿東田方	15,516	22%	2,346	51	7,428	25%	1,123	61
富士	3,048	4%	799	37	2,904	10%	761	48
静岡	16,584	23%	2,368	51	5,604	19%	800	50
志太榛原	5,868	8%	1,263	41	2,424	8%	522	40
中東遠	5,208	7%	1,122	40	3,744	12%	807	50
西部	22,476	32%	2,643	54	7,152	24%	841	51
出典	平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 22-11 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所医師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	340,791		269	(92)	210,112		166	(67)	130,678		103	(33)
静岡県	8,321	2.4%	225	45	4,872	2.3%	132	45	3,449	2.6%	93	47
賀茂	129	2%	189	41	73	1%	106	41	56	2%	82	44
熱海伊東	274	3%	259	49	158	3%	149	48	116	3%	110	52
駿東田方	1,613	19%	244	47	996	20%	151	48	618	18%	93	47
富士	660	8%	173	40	305	6%	80	37	355	10%	93	47
静岡	1,777	21%	254	48	1,066	22%	152	48	711	21%	102	49
志太榛原	802	10%	173	40	454	9%	98	40	348	10%	75	41
中東遠	742	9%	160	38	400	8%	86	38	342	10%	74	41
西部	2,324	28%	273	50	1,420	29%	167	50	904	26%	106	51
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 22-12 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	総合内科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	小児科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	産婦人科専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,664		12.4	(6.7)	12,494		9.9	(4.6)	10,443		8.2	(3.8)
静岡県	390	2.5%	10.6	47	349	2.8%	9.4	49	279	2.7%	7.5	48
賀茂	4	1%	5.8	40	3	1%	4.4	38	4	1%	5.8	44
熱海伊東	8	2%	7.6	43	12	3%	11.3	53	10	4%	9.5	53
駿東田方	57	15%	8.6	44	40	11%	6.0	42	53	19%	8.0	49
富士	34	9%	8.9	45	21	6%	5.5	40	19	7%	5.0	41
静岡	61	16%	8.7	45	118	34%	16.9	65	54	19%	7.7	49
志太榛原	50	13%	10.8	48	31	9%	6.7	43	19	7%	4.1	39
中東遠	41	11%	8.8	45	23	7%	5.0	39	23	8%	5.0	41
西部	135	35%	15.9	55	101	29%	11.9	54	97	35%	11.4	58
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-13 専門医数 (皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科				眼科				耳鼻咽喉科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,278		4.2	(2.1)	9,392		7.4	(3.2)	7,466		5.9	(2.6)
静岡県	121	2.3%	3.3	46	224	2.4%	6.1	46	188	2.5%	5.1	47
賀茂	1	1%	1.5	37	1	0%	1.5	31	1	1%	1.5	33
熱海伊東	6	5%	5.7	57	12	5%	11.3	62	7	4%	6.6	53
駿東田方	22	18%	3.3	46	35	16%	5.3	43	26	14%	3.9	42
富士	10	8%	2.6	43	26	12%	6.8	48	17	9%	4.5	45
静岡	19	16%	2.7	43	44	20%	6.3	46	43	23%	6.1	51
志太榛原	12	10%	2.6	43	17	8%	3.7	38	25	13%	5.4	48
中東遠	13	11%	2.8	44	25	11%	5.4	44	17	9%	3.7	41
西部	38	31%	4.5	51	64	29%	7.5	50	52	28%	6.1	51
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 22-14 専門医数 (精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科				外科				整形外科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,293		6.5	(3.5)	20,395		16.1	(7.2)	15,369		12.1	(4.5)
静岡県	192	2.3%	5.2	46	523	2.6%	14.1	47	370	2.4%	10.0	45
賀茂	7	4%	10.2	60	6	1%	8.8	40	7	2%	10.2	46
熱海伊東	4	2%	3.8	42	23	4%	21.7	58	12	3%	11.3	48
駿東田方	30	16%	4.5	44	134	26%	20.3	56	64	17%	9.7	45
富士	21	11%	5.5	47	33	6%	8.7	40	35	9%	9.2	43
静岡	50	26%	7.1	52	93	18%	13.3	46	67	18%	9.6	44
志太榛原	13	7%	2.8	39	44	8%	9.5	41	37	10%	8.0	41
中東遠	20	10%	4.3	44	33	6%	7.1	37	42	11%	9.0	43
西部	47	24%	5.5	47	157	30%	18.5	53	106	29%	12.5	51
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 22-15 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科				脳神経外科				放射線科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	5,711		4.5	(2.1)	6,376		5.0	(2.4)	5,300		4.2	(3.0)
静岡県	167	2.9%	4.5	50	185	2.9%	5.0	50	95	1.8%	2.6	45
賀茂	1	1%	1.5	35	3	2%	4.4	47	0	0%	0	36
熱海伊東	6	4%	5.7	56	9	5%	8.5	65	3	3%	2.8	45
駿東田方	31	19%	4.7	51	46	25%	7.0	58	21	22%	3.2	47
富士	15	9%	3.9	47	18	10%	4.7	49	7	7%	1.8	42
静岡	31	19%	4.4	50	27	15%	3.9	45	14	15%	2.0	43
志太榛原	19	11%	4.1	48	25	14%	5.4	51	8	8%	1.7	42
中東遠	15	9%	3.2	44	15	8%	3.2	42	11	12%	2.4	44
西部	49	29%	5.8	56	42	23%	4.9	50	31	33%	3.6	48
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

資_図表 22-16 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	6,566		5.2	(3.1)	1,541		1.2	(0.9)	3,291		2.6	(1.7)
静岡県	146	2.2%	3.9	46	48	3.1%	1.3	51	58	1.8%	1.6	44
賀茂	1	1%	1.5	38	1	2%	1.5	53	2	3%	2.9	52
熱海伊東	7	5%	6.6	55	3	6%	2.8	67	3	5%	2.8	51
駿東田方	22	15%	3.3	44	11	23%	1.7	55	11	19%	1.7	45
富士	7	5%	1.8	39	2	4%	0.5	43	3	5%	0.8	39
静岡	26	18%	3.7	45	10	21%	1.4	52	8	14%	1.1	42
志太榛原	10	7%	2.2	40	5	10%	1.1	48	5	9%	1.1	41
中東遠	14	10%	3.0	43	3	6%	0.6	44	7	12%	1.5	44
西部	59	40%	6.9	56	13	27%	1.5	53	19	33%	2.2	48
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月											

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-17 専門医数 (形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	リハビリテ- ション科 専門医数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,984		1.6	(1.2)	2,370		1.9	(1.3)
静岡県	51	2.6%	1.4	48	60	2.5%	1.6	48
賀茂	1	2%	1.5	49	0	0%	0	36
熱海伊東	2	4%	1.9	53	4	7%	3.8	65
駿東田方	14	27%	2.1	55	8	13%	1.2	45
富士	2	4%	0.5	41	5	8%	1.3	46
静岡	9	18%	1.3	48	10	17%	1.4	47
志太榛原	5	10%	1.1	46	3	5%	0.6	41
中東遠	2	4%	0.4	41	4	7%	0.9	42
西部	16	31%	1.9	53	26	43%	3.1	59
出典	平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月							

資_図表 22-18 看護師数 (総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師 数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 看護師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,100,601		869	(289)	903,500		713	(241)	197,102		156	(74)
静岡県	26,070	2.4%	705	44	21,137	2.3%	572	44	4,933	2.5%	133	47
賀茂	453	2%	661	43	397	2%	579	44	56	1%	82	40
熱海伊東	668	3%	631	42	536	3%	507	41	131	3%	124	46
駿東田方	5,365	21%	811	48	4,467	21%	675	48	898	18%	136	47
富士	2,571	10%	674	43	1,861	9%	488	41	710	14%	186	54
静岡	5,284	20%	755	46	4,378	21%	625	46	906	18%	129	46
志太榛原	2,638	10%	568	40	2,088	10%	449	39	550	11%	118	45
中東遠	2,473	9%	533	38	1,978	9%	426	38	494	10%	107	43
西部	6,620	25%	778	47	5,432	26%	639	47	1,188	24%	140	48
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月			

資_図表 22-19 総療法士数と薬剤師数

二次医療圏	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	119,431		94	(52)	288,151		227	(98)
静岡県	2,916	2.4%	79	47	7,970	2.8%	216	49
賀茂	82	3%	119	55	105	1%	153	42
熱海伊東	102	3%	96	50	176	2%	166	44
駿東田方	660	23%	100	51	1,760	22%	266	54
富士	311	11%	82	48	759	10%	199	47
静岡	484	17%	69	45	1,711	21%	244	52
志太榛原	297	10%	64	44	1,044	13%	225	50
中東遠	289	10%	62	44	702	9%	151	42
西部	692	24%	81	48	1,713	21%	201	47
出典	平成26年病院報告 厚生労働省 平成26年10月				平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月			

資_図表 22-20 在宅医療施設数（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション）

二次医療圏	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	14,679		0.9	(0.5)	1,120		0.1	(0.1)	9,602		0.6	(0.2)
静岡県	343	2.3%	0.7	46	15	1.3%	0.0	44	209	2.2%	0.4	41
賀茂	4	1%	0.3	37	2	13%	0.1	61	5	2%	0.4	37
熱海伊東	17	5%	0.8	48	0	0%	0	39	10	5%	0.5	44
駿東田方	61	18%	0.7	46	4	27%	0.0	47	44	21%	0.5	47
富士	22	6%	0.5	41	2	13%	0.0	46	22	11%	0.5	44
静岡	101	29%	1.0	53	1	7%	0.0	41	40	19%	0.4	41
志太榛原	29	8%	0.5	40	1	7%	0.0	42	23	11%	0.4	38
中東遠	31	9%	0.5	42	2	13%	0.0	45	22	11%	0.4	38
西部	78	23%	0.7	46	3	20%	0.0	44	43	21%	0.4	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成28年5月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 平成28年5月			

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-21 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,633,619		99	(17)	983,880		60	(13)	649,739		39	(15)
静岡県	51,148	3.1%	103	52	33,218	3.4%	67	56	17,930	2.8%	36	48
賀茂	1,152	2%	81	39	805	2%	57	48	347	2%	24	40
熱海伊東	3,176	6%	150	81	1,193	4%	57	47	1,983	11%	94	87
駿東田方	8,736	17%	104	53	5,574	17%	67	55	3,162	18%	38	49
富士	4,178	8%	91	45	2,892	9%	63	53	1,286	7%	28	42
静岡	9,721	19%	100	50	5,935	18%	61	51	3,786	21%	39	50
志太榛原	5,412	11%	84	41	3,839	12%	60	50	1,573	9%	24	40
中東遠	5,981	12%	101	51	4,315	13%	73	60	1,666	9%	28	42
西部	12,792	25%	114	59	8,665	26%	77	64	4,127	23%	37	48
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資_図表 22-22 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数			
	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護療養病床数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	361,993		22	(5.7)	554,289		34	(10.0)	67,598		4.1	(4.1)
静岡県	12,347	3.4%	25	55	18,126	3.3%	36	53	2,745	4.1%	5.5	53
賀茂	280	2%	20	46	465	3%	33	49	60	2%	4.2	50
熱海伊東	544	4%	26	57	649	4%	31	47	0	0%	0	40
駿東田方	1,982	16%	24	53	3,002	17%	36	52	590	21%	7.1	57
富士	1,160	9%	25	56	1,516	8%	33	49	216	8%	4.7	51
静岡	2,106	17%	22	49	3,451	19%	36	52	378	14%	3.9	49
志太榛原	1,501	12%	23	52	2,114	12%	33	49	224	8%	3.5	48
中東遠	1,450	12%	25	54	2,506	14%	42	59	359	13%	6.1	55
西部	3,324	27%	30	64	4,423	24%	40	56	918	33%	8.2	60
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 22-23 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア			軽費ホーム	全国シェア			グループホーム	全国シェア		
		75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	223,346		13.6	(10.3)	22,728		1.4	(2.1)	191,184		11.6	(5.6)
静岡県	6,758	3.0%	13.6	50	810	3.6%	1.6	51	5,656	3.0%	11.4	50
賀茂	275	4%	19.4	56	0	0%	0	43	72	1%	5.1	38
熱海伊東	1,566	23%	74.2	109	30	4%	1.4	50	198	4%	9.4	46
駿東田方	1,179	17%	14.1	51	330	41%	3.9	62	895	16%	10.7	48
富士	461	7%	10.1	47	78	10%	1.7	52	414	7%	9.0	45
静岡	1,209	18%	12.4	49	118	15%	1.2	49	1,607	28%	16.5	59
志太榛原	453	7%	7.0	44	72	9%	1.1	49	538	10%	8.4	44
中東遠	336	5%	5.7	42	30	4%	0.5	46	699	12%	11.8	50
西部	1,279	19%	11.4	48	152	19%	1.4	50	1,233	22%	11.0	49
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 22-24 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国シェア			サ高住 (特定 施設)	全国シェア			サ高住 (非特定 施設)	全国シェア		
		75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差			75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	212,481		12.9	(6.7)	13,027		0.8	(1.6)	199,454		12.1	(6.3)
静岡県	4,706	2.2%	9.5	45	405	3.1%	0.8	50	4,301	2.2%	8.6	44
賀茂	0	0%	0	31	0	0%	0	45	0	0%	0	31
熱海伊東	189	4%	9.0	44	0	0%	0	45	189	4%	9.0	45
駿東田方	758	16%	9.1	44	0	0%	0	45	758	18%	9.1	45
富士	333	7%	7.3	42	36	9%	0.8	50	297	7%	6.5	41
静岡	852	18%	8.8	44	150	37%	1.5	55	702	16%	7.2	42
志太榛原	510	11%	7.9	43	130	32%	2.0	58	380	9%	5.9	40
中東遠	601	13%	10.2	46	0	0%	0	45	601	14%	10.2	47
西部	1,463	31%	13.1	50	89	22%	0.8	50	1,374	32%	12.3	50
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの				平成28年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウエルネスが二次医療圏別に集計したもの			

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-25 介護サービス従事看護師数 (介護施設、訪問看護) (常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事看護師数				看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
	介護サービス従事看護師数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (訪問)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	160,468		9.7	(2.4)	118,281		7.2	(2.2)	42,186		2.6	(0.8)
静岡県	4,851	3.0%	9.8	50	3,931	3.3%	7.9	53	920	2.2%	1.8	42
賀茂	106	2%	7.5	40	93	2%	6.5	47	14	1%	1.0	31
熱海伊東	165	3%	7.8	42	129	3%	6.1	45	37	4%	1.7	40
駿東田方	903	19%	10.8	54	725	18%	8.7	57	177	19%	2.1	45
富士	423	9%	9.2	48	319	8%	7.0	49	105	11%	2.3	47
静岡	876	18%	9.0	47	687	17%	7.1	49	189	21%	1.9	43
志太榛原	496	10%	7.7	41	417	11%	6.5	47	80	9%	1.2	34
中東遠	577	12%	9.8	50	473	12%	8.0	54	104	11%	1.8	40
西部	1,305	27%	11.7	58	1,089	28%	9.7	62	216	23%	1.9	43
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 22-26 介護サービス従事介護職員数 (介護施設等、在宅介護) (常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数 (介護施設等)				介護職員数 (在宅)			
	介護サービス従事介護職員数	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (介護施設等)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員数 (在宅)	全国シェア 県内シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,482,791		90	(12.3)	1,259,191		77	(11.5)	223,600		13.6	(5.5)
静岡県	42,444	2.9%	85	46	38,522	3.1%	77	51	3,922	1.8%	7.9	40
賀茂	1,140	3%	80	42	969	3%	68	43	171	4%	12.0	47
熱海伊東	1,721	4%	82	43	1,476	4%	70	44	245	6%	11.6	46
駿東田方	6,892	16%	82	44	6,047	16%	72	46	845	22%	10.1	44
富士	4,052	10%	88	49	3,674	10%	80	53	379	10%	8.3	40
静岡	9,055	21%	93	53	8,071	21%	83	56	984	25%	10.1	44
志太榛原	5,274	12%	82	43	4,896	13%	76	50	378	10%	5.9	36
中東遠	4,673	11%	79	41	4,431	12%	75	49	242	6%	4.1	33
西部	9,637	23%	86	47	8,959	23%	80	53	678	17%	6.1	36
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 22-27 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,072,285		65	(31)	412,167		25	(11)	1,493,642		91	(31)
静岡県	18,764	1.7%	38	41	10,025	2.4%	20	45	29,425	2.0%	59	40
賀茂	293	2%	21	35	121	1%	9	35	1,115	4%	79	46
熱海伊東	840	4%	40	42	417	4%	20	45	2,058	7%	97	52
駿東田方	6,234	33%	75	53	1,795	18%	21	47	6,312	21%	75	45
富士	1,946	10%	42	43	829	8%	18	44	2,885	10%	63	41
静岡	3,638	19%	37	41	2,273	23%	23	48	7,319	25%	75	45
志太榛原	1,443	8%	22	36	836	8%	13	39	2,752	9%	43	35
中東遠	1,088	6%	18	35	1,322	13%	22	47	2,186	7%	37	33
西部	3,282	17%	29	38	2,432	24%	22	47	4,798	16%	43	35
出典	平成28年5月 都道府県介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 22-28 総人口の推移と医療需要の増減

二次医療圏	地域タイプ	総人口(2005→2015→2025)					医療需要推移 (2005→2015→2025)		
		2005年	2015年 (推計)	2005→ 15年 増減率	2025年 (推計)	2005→ 25年 増減率	2005→ 2015医療 点数増減 率	2015→ 2025医療 点数増減 率	2005→ 2025医療 点数増減 率
全国		127,767,994	126,660,501	-1%	120,699,960	-6%	13%	5%	18%
静岡県		3,792,377	3,696,499	-3%	3,480,333	-8%	12%	4%	16%
賀茂	過疎地域型	78,504	68,525	-13%	57,954	-26%	1%	-6%	-5%
熱海伊東	地方都市型	113,643	105,819	-7%	92,272	-19%	13%	-3%	10%
駿東田方	地方都市型	676,880	661,396	-2%	623,116	-8%	12%	4%	16%
富士	地方都市型	384,773	381,407	-1%	362,643	-6%	14%	5%	20%
静岡	地方都市型	723,323	700,208	-3%	652,514	-10%	11%	2%	14%
志太榛原	地方都市型	475,434	464,596	-2%	438,727	-8%	11%	4%	16%
中東遠	地方都市型	474,794	464,187	-2%	442,880	-7%	10%	7%	17%
西部	地方都市型	865,026	850,361	-2%	810,227	-6%	12%	5%	18%
出典	<人口(2005年)>平成17年国勢調査 都道府県・市区町村別統計表(男女別人口,年齢(3区分)・割合,就業者数,昼間人口など) <人口(2015年、2025年)>日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成25年3月								

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-29 病院数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	9,077	7.1	(3.9)	8,493	6.7	(4.1)	-584	-6%	7,882
静岡県	187	4.9	44	182	4.9	46	-5	-3%	177
賀茂	10	12.7	65	9	13.1	66	-1	-10%	8
熱海伊東	9	7.9	52	7	6.6	50	-2	-22%	5
駿東田方	53	7.8	52	48	7.3	51	-5	-9%	43
富士	19	4.9	44	19	5.0	46	0	0%	19
静岡	26	3.6	41	29	4.1	44	3	12%	32
志太榛原	13	2.7	39	13	2.8	41	0	0%	13
中東遠	17	3.6	41	19	4.1	44	2	12%	21
西部	40	4.6	44	38	4.5	45	-2	-5%	36
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 22-30 診療所数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	97,051	76	(20)	100,461	79	(19)	3,410	4%	104,229
静岡県	2,628	69	47	2,685	73	47	57	2%	2,748
賀茂	60	76	50	55	80	50	-5	-8%	50
熱海伊東	95	84	54	94	89	55	-1	-1%	93
駿東田方	464	69	46	444	67	44	-20	-4%	422
富士	241	63	43	262	69	45	21	9%	285
静岡	546	75	50	538	77	49	-8	-1%	529
志太榛原	291	61	43	301	65	43	10	3%	312
中東遠	281	59	42	302	65	43	21	7%	325
西部	650	75	50	689	81	51	39	6%	732
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

資_図表 22-31 医師数の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	270,371	212	(84)	311,205	246	(98)	40,834	15%	356,135
静岡県	6,639	175	46	7,466	202	46	827	12%	8,375
賀茂	121	154	43	104	152	40	-17	-14%	85
熱海伊東	226	199	48	260	246	50	34	15%	297
駿東田方	1,266	187	47	1,419	215	47	153	12%	1,587
富士	518	135	41	545	143	40	27	5%	575
静岡	1,381	191	48	1,589	227	48	208	15%	1,818
志太榛原	677	142	42	743	160	41	66	10%	816
中東遠	556	117	39	650	140	39	94	17%	753
西部	1,894	219	51	2,156	254	51	262	14%	2,444
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2014年>平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成26年12月								

資_図表 22-32 総病床数(精神科を含む)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	推計値
全国	1,812,554	142	(56)	1,680,625	133	(57)	-131,929	-7%	1,535,514
静岡県	44,197	117	45	41,129	111	46	-3,068	-7%	37,754
賀茂	1,675	213	63	1,335	195	61	-340	-20%	961
熱海伊東	1,343	118	46	1,165	110	46	-178	-13%	969
駿東田方	9,528	141	50	8,569	130	49	-959	-10%	7,514
富士	4,336	113	45	4,043	106	45	-293	-7%	3,721
静岡	8,071	112	45	7,968	114	47	-103	-1%	7,855
志太榛原	4,380	92	41	4,070	88	42	-310	-7%	3,729
中東遠	4,291	90	41	3,944	85	42	-347	-8%	3,562
西部	10,573	122	46	10,035	118	47	-538	-5%	9,443
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月								

22. 静岡県 (2016年版)

資_図表 22-33 一般病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	人口 1万 当り
全国	1,068,821	84	(28)	995,170	79	(27)	-73,651	-7%	914,162	76
静岡県	26,053	69	45	23,301	63	44	-2,752	-11%	20,273	58
賀茂	527	67	44	487	71	47	-40	-8%	443	76
熱海伊東	977	86	51	855	81	51	-122	-12%	721	78
駿東田方	5,963	88	52	5,096	77	49	-867	-15%	4,142	66
富士	2,465	64	43	2,098	55	41	-367	-15%	1,694	47
静岡	5,064	70	45	4,881	70	47	-183	-4%	4,680	72
志太榛原	2,865	60	42	2,528	54	41	-337	-12%	2,157	49
中東遠	2,365	50	38	1,828	39	36	-537	-23%	1,237	28
西部	5,827	67	44	5,528	65	45	-299	-5%	5,199	64
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 22-34 療養病床数(病院+診療所)の推移と予測

二次医療圏	2004年			2014年			2004→2014増減		2025年(推計値)	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率	数	75歳以上 1,000人 当り
全国	373,823	32	(18)	339,554	21	(12)	-34,269	-9%	301,883	14
静岡県	10,572	30	49	10,732	22	51	160	2%	10,908	17
賀茂	706	58	65	406	29	57	-300	-42%	76	5
熱海伊東	366	25	46	306	14	45	-60	-16%	240	9
駿東田方	2,192	38	53	2,289	27	56	97	4%	2,396	22
富士	834	27	47	935	20	50	101	12%	1,046	17
静岡	1,769	26	46	1,957	20	50	188	11%	2,164	17
志太榛原	1,041	22	44	1,082	17	47	41	4%	1,127	13
中東遠	957	21	44	1,119	19	49	162	17%	1,297	16
西部	2,707	34	51	2,638	24	53	-69	-3%	2,562	17
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2014年>平成26年医療施設調査 厚生労働省 平成26年10月									

資_図表 22-35【補足】 市町村国民健康保険 診療種別、1人当たり実績医療費⁹

二次医療圏	医療費総計 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	入院費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数	入院外+ 調剤 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差指数
全国	327	(42)	1.000	126	(29)	1.000	177	(17)	1.000
静岡県	315	47	0.933	112	45	0.859	182	53	0.997
賀茂	327	50	0.930	135	53	0.996	173	47	0.908
熱海伊東	302	44	0.864	106	43	0.787	176	49	0.928
駿東田方	314	47	0.935	110	44	0.848	184	54	1.009
富士	317	48	0.959	111	45	0.870	185	55	1.034
静岡	321	48	0.942	108	44	0.826	191	58	1.038
志太榛原	312	46	0.908	111	45	0.839	180	52	0.968
中東遠	308	45	0.914	110	44	0.847	177	50	0.971
西部	318	48	0.949	117	47	0.904	179	51	0.990
出典	平成26年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

22-1. か も 賀茂医療圏

構成市区町村¹⁰

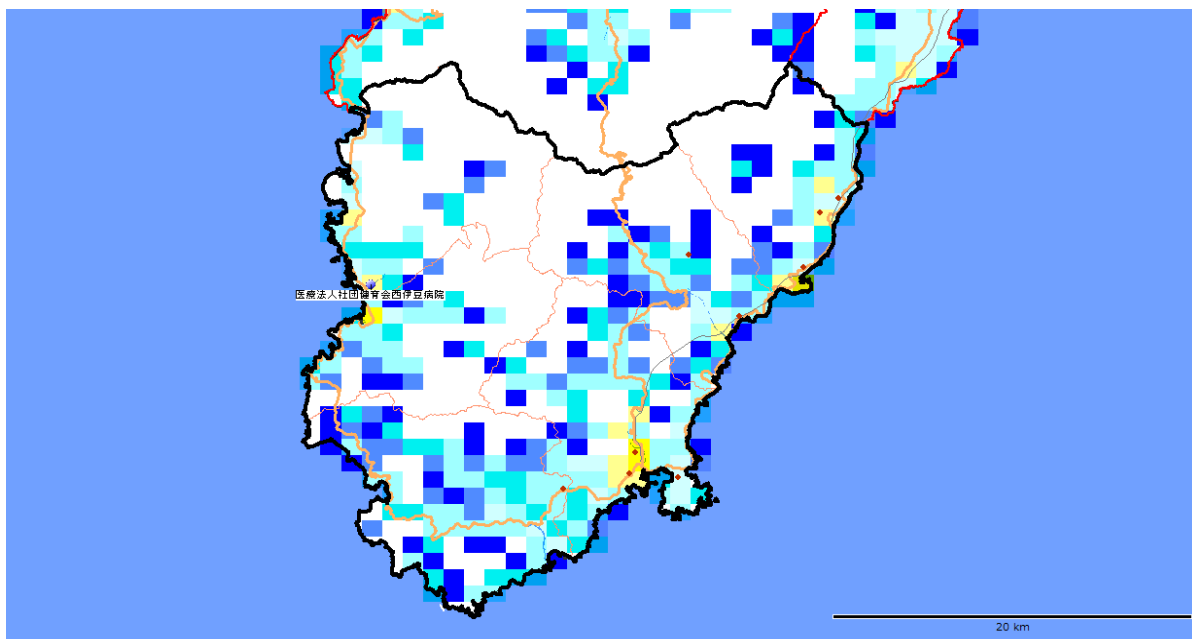
[下田市](#)
[松崎町](#)

[東伊豆町](#)
[西伊豆町](#)

[河津町](#)

[南伊豆町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

(賀茂医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 賀茂(下田市)は、総人口約69千人(2015年推計)、面積585km²、人口密度は117人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 賀茂の総人口は2025年に58千人へと減少し(2015年比-16%)、2040年に43千人へと減少する(2025年比-26%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の14千人が、2025年にかけて17千人へと増加し(2015年比+21%)、2040年には13千人へと減少する(2025年比-24%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 賀茂の一人当たり医療費(国保)は313千円(偏差値49)、介護給付費は237千円(偏差値45)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 賀茂の一人当たり急性期医療密度指数²は0.6、一人当たり慢性期医療密度指数²は2.6で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が41(病院医師数41、診療所医師数44)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は34と非常に少ない。賀茂には、年間全身麻酔件数が500例以上の病院はない。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は66と療養病床数は非常に多い。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値66と非常に多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は67で精神病床数は非常に多い。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 賀茂の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1152人(75歳以上1000人当たりの偏差値39)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が805床(偏差値48)、高齢者住宅等が347床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、969人(75歳以上1000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム56、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム38、サ高住なし(偏差値31)である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値37と少なく、在宅療養支援病院は偏差値61と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値37と少ない。介護職員(在宅)の合計は、171人(75歳以上1000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は+7%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数でほぼ対応可能である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

賀茂医療圏の総人口は、2005年78504人が、2015年に68525人と13%減少し、2025年の人口が57954人と予測され、2005年→2025年の間に26%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に1%増加し、2015年から2025年にかけて6%程度の減少が予測される。

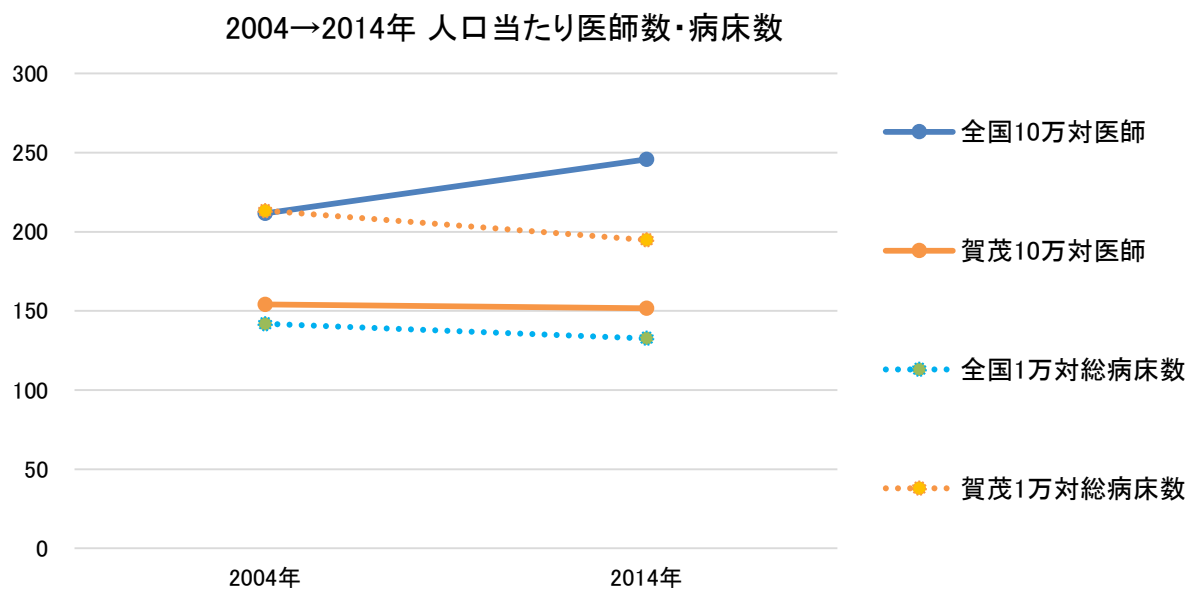
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が10(人口10万人当たり12.7病院(全国平均7.1)偏差値65)であったが、2014年に9(人口10万人当たり13.1病院(全国平均6.7)偏差値66)となり、10年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数が60(人口10万人当たり76診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に55(人口10万人当たり80診療所(全国平均79)偏差値50)と、5診療所が減少した。

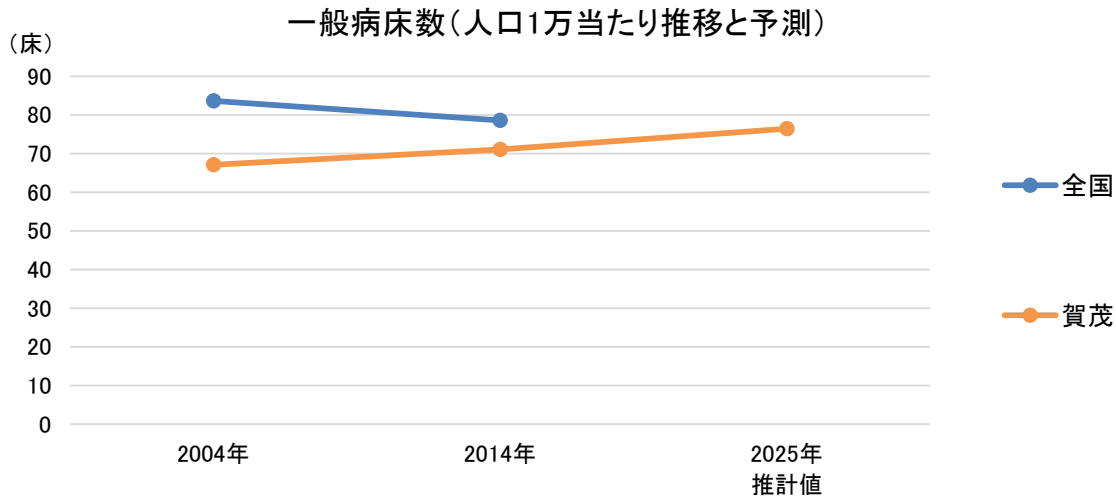
2004年の総病床数が1675床(人口1万人当たり213(全国平均142)偏差値63)であったが、2014年に1335床(人口1万人当たり195(全国平均133)偏差値61)と、340床の減少、率にして20%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が121人(人口10万人当たり154人(全国平均212人)偏差値43)であったが、2014年に104人(人口10万人当たり152人(全国平均246人)偏差値40)と、17人の減少、率にして14%の減少(全国平均15%の増加)が見られた。



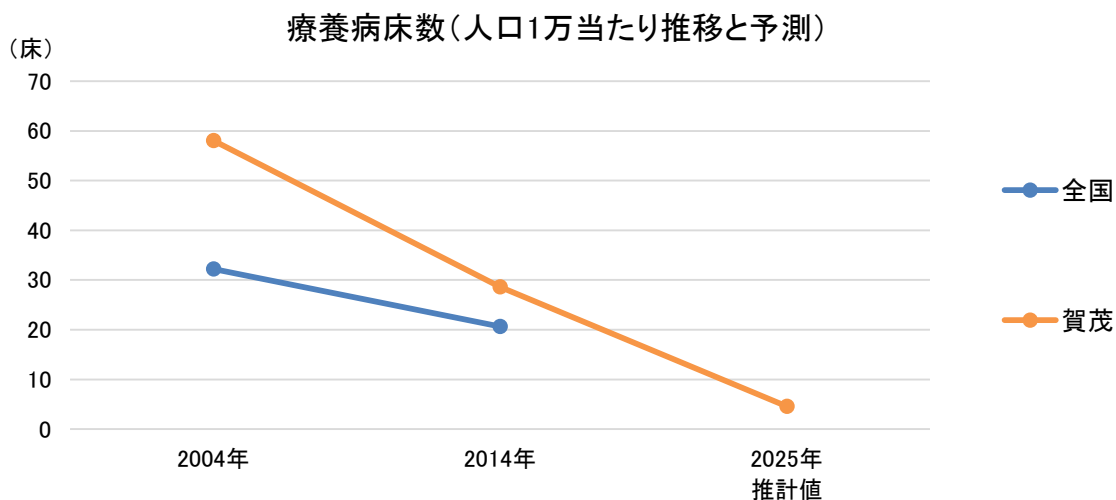
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が527床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2014年に487床(人口1万人当たり71(全国平均79)偏差値47)と、40床の減少、率にして8%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には443床(2025年の推計人口1万人当たり76)になることが予想される。



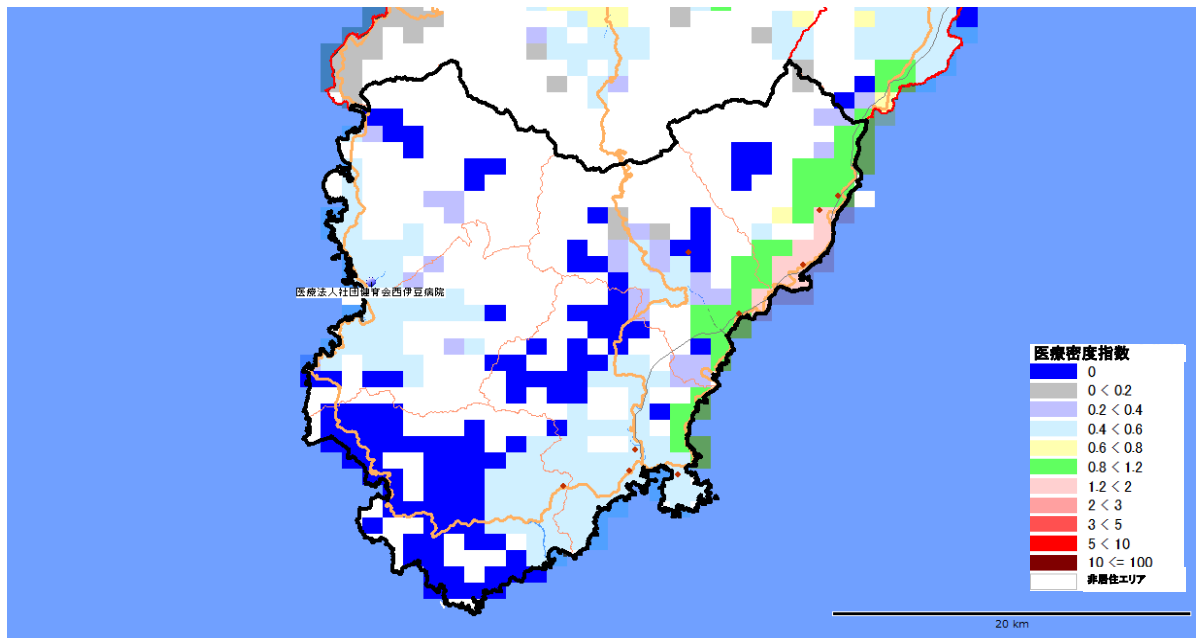
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が706床(75歳以上1000人当たり58(全国平均32)偏差値65)であったが、2014年に406床(75歳以上1000人当たり29(全国平均21)偏差値57)と、300床の減少、率にして42%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には76床(2025年の推計75歳以上1000人当たり5)になることが予想される。

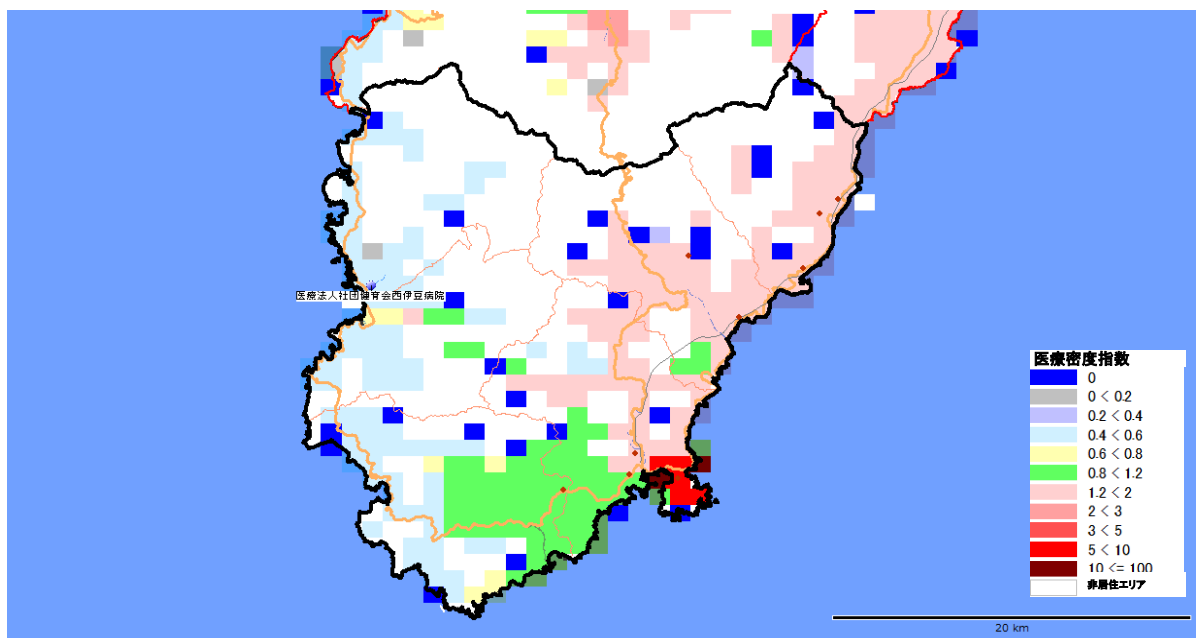


3. 医療密度⁵

図表22-1-1 急性期医療密度指数マップ



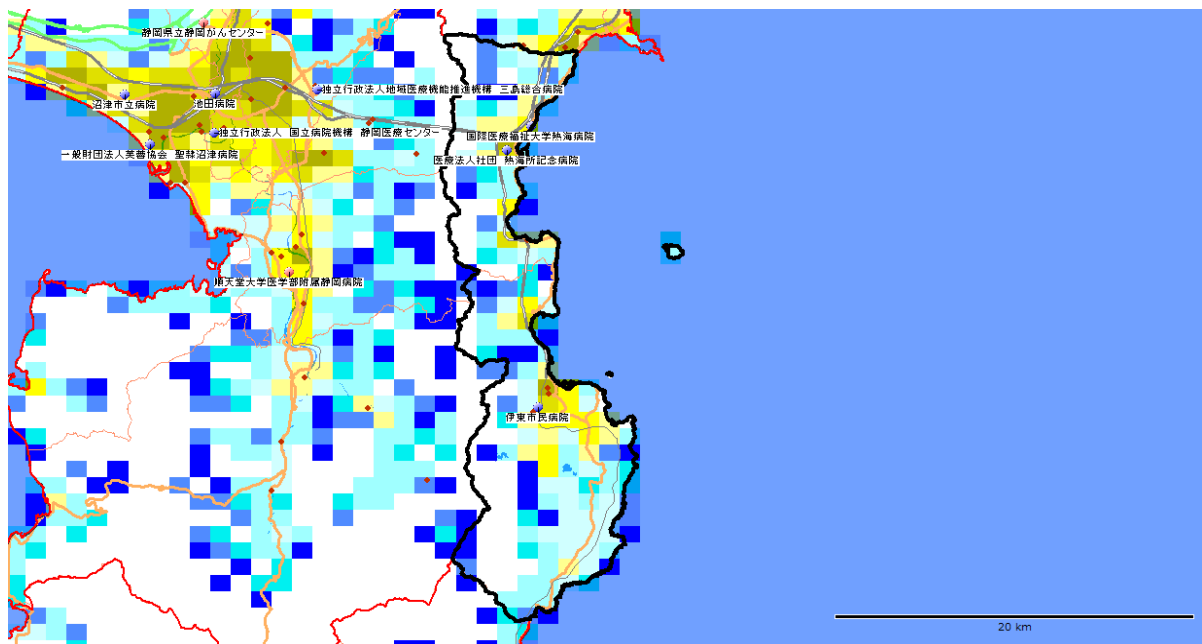
図表22-1-2 慢性期医療密度指数マップ



22-2. あ た み い と う 熱海伊東医療圏

構成市区町村¹⁰ [熱海市](#) [伊東市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群
一般病院

（熱海伊東医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

- *人口、面積など： 熱海伊東（熱海市）は、総人口約106千人（2015年推計）、面積186km²、人口密度は570人/km²の地方都市型二次医療圏である。
- *人口の将来予測： 熱海伊東の総人口は2025年に92千人へと減少し（2015年比-13%）、2040年に71千人へと減少する（2025年比-23%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の21千人が、2025年にかけて27千人へと増加し（2015年比+29%）、2040年には21千人へと減少する（2025年比-22%）ことが予想される。
- *医療費と介護給付費： 熱海伊東の一人当たり医療費（国保）は299千円（偏差値45）、介護給付費は226千円（偏差値43）であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

- *入院医療の充実度： 熱海伊東の一人当たり急性期医療密度指数²は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.31で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は充実している。
- *医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が49（病院医師数48、診療所医師数52）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は42と少ない。
- *一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は46とやや少ない。熱海伊東には、年間全身麻酔件数が500例以上の国際医療福祉大学熱海病院（Ⅲ群）がある。
- *療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。
- *リハビリの現状： 総療法士数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値62と多い。
- *精神病床の現状： 精神病床数は0である。
- *診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

- *介護施設の現状： 熱海伊東の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、3176人（75歳以上1000人当たりの偏差値81）と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1193床（偏差値47）、高齢者住宅等が1983床（偏差値87）である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、1476人（75歳以上1000人当たりの偏差値44）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。
施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設57、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設なし（偏差値40）、有料老人ホーム109、軽費ホーム50、グループホーム46、サ高住44である。
- *在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は存在しない。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員（在宅）の合計は、245人（75歳以上1000人当たりの偏差値46）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。
- *介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は+42%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、現在の高齢者施設・住宅数では過剰である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

熱海伊東医療圏の総人口は、2005年113643人が、2015年に105819人と7%減少し、2025年の人口が92272人と予測され、2005年→2025年の間に19%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に13%増加し、2015年から2025年にかけて3%程度の減少が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

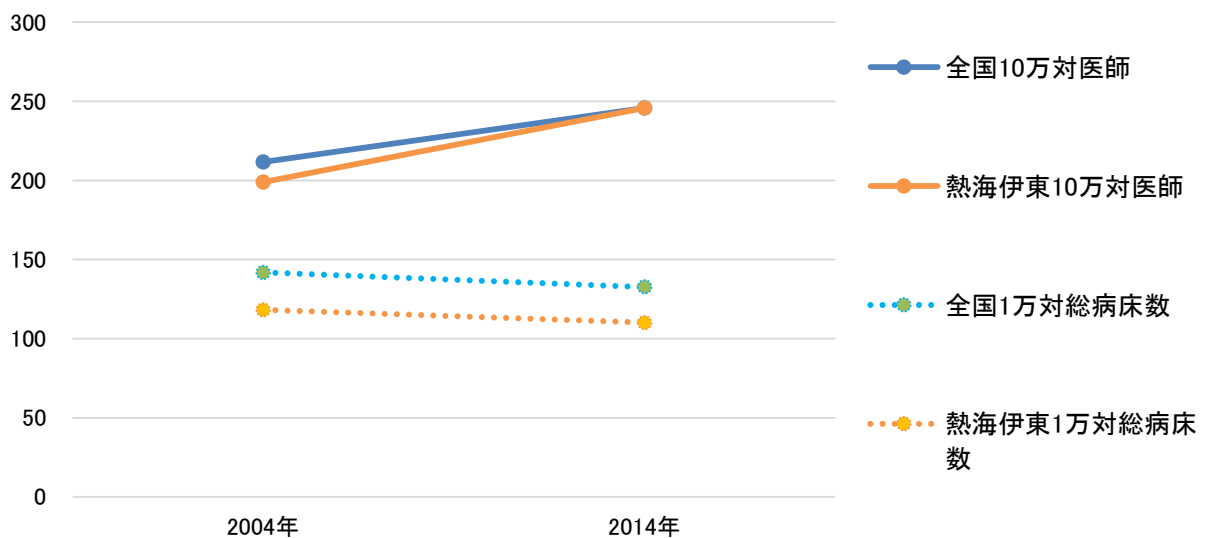
2004年の病院数が9(人口10万人当たり7.9病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に7(人口10万人当たり6.6病院(全国平均6.7)偏差値50)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が95(人口10万人当たり84診療所(全国平均76)偏差値54)であったが、2014年に94(人口10万人当たり89診療所(全国平均79)偏差値55)と、1診療所が減少した。

2004年の総病床数が1343床(人口1万人当たり118(全国平均142)偏差値46)であったが、2014年に1165床(人口1万人当たり110(全国平均133)偏差値46)と、178床の減少、率にして13%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が226人(人口10万人当たり199人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2014年に260人(人口10万人当たり246人(全国平均246人)偏差値50)と、34人の増加、率にして15%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

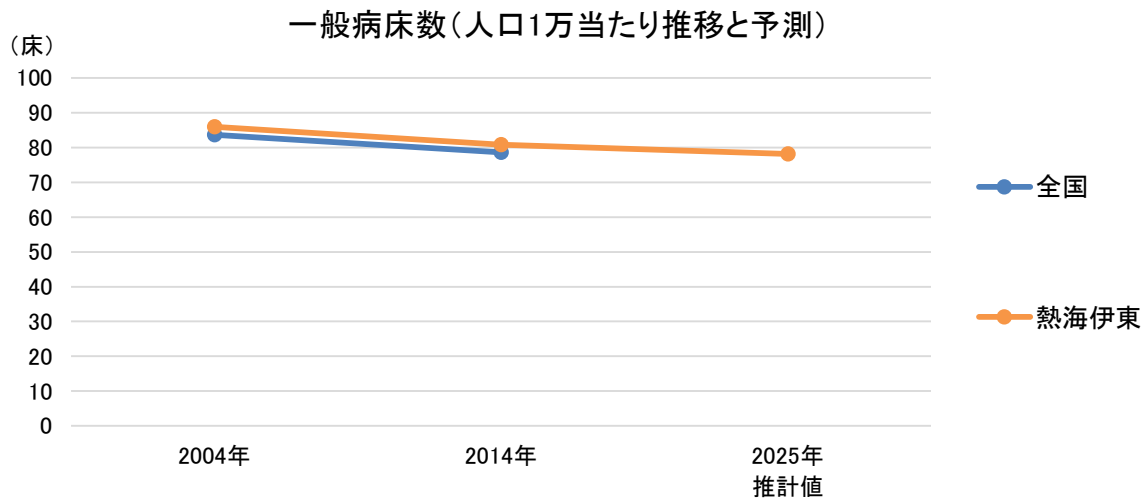
2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



22. 静岡県（2016年版）

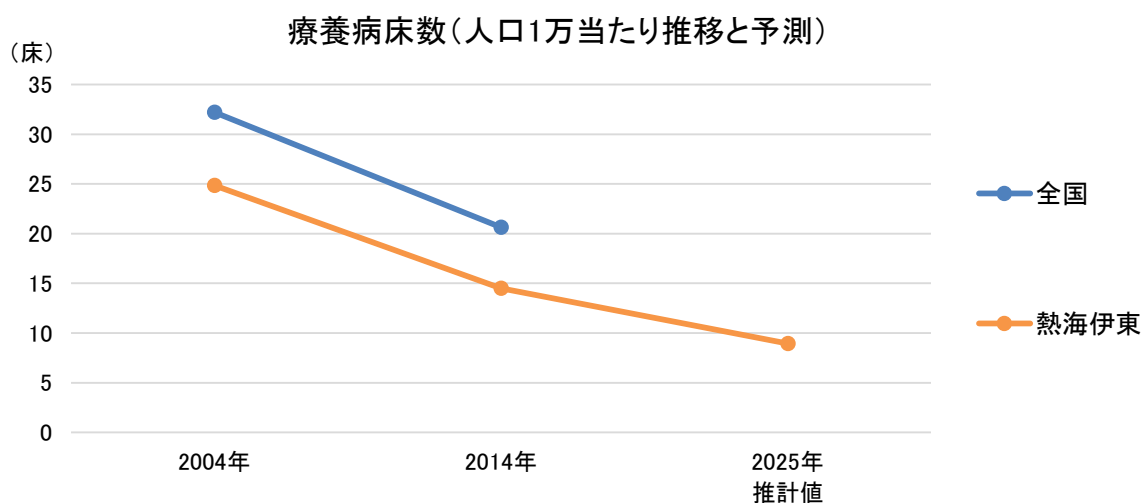
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が977床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2014年に855床(人口1万人当たり81(全国平均79)偏差値51)と、122床の減少、率にして12%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には721床(2025年の推計人口1万人当たり78)になることが予想される。



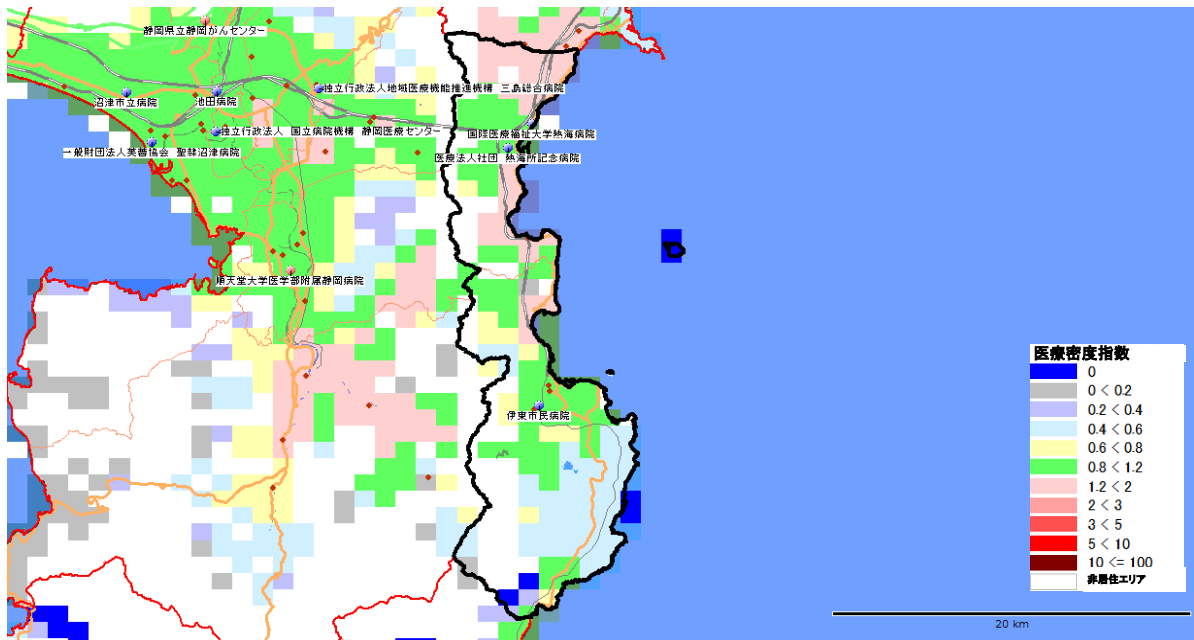
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が366床(75歳以上1000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2014年に306床(75歳以上1000人当たり14(全国平均21)偏差値45)と、60床の減少、率にして16%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には240床(2025年の推計75歳以上1000人当たり9)になることが予想される。

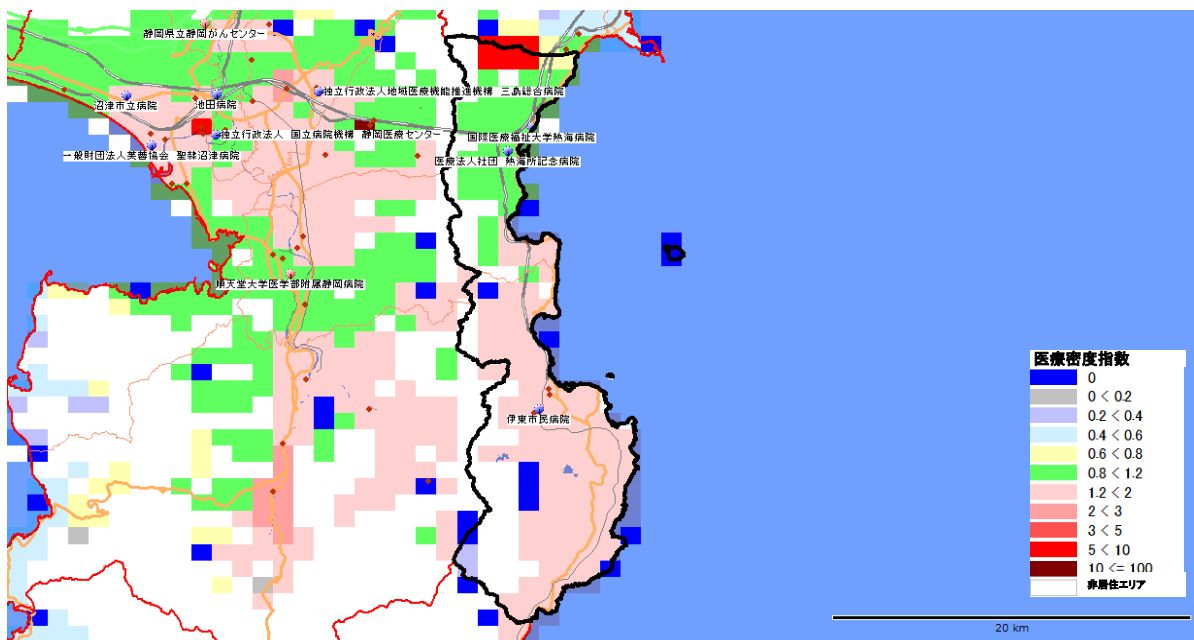


3. 医療密度⁵

図表22-2-1 急性期医療密度指数マップ



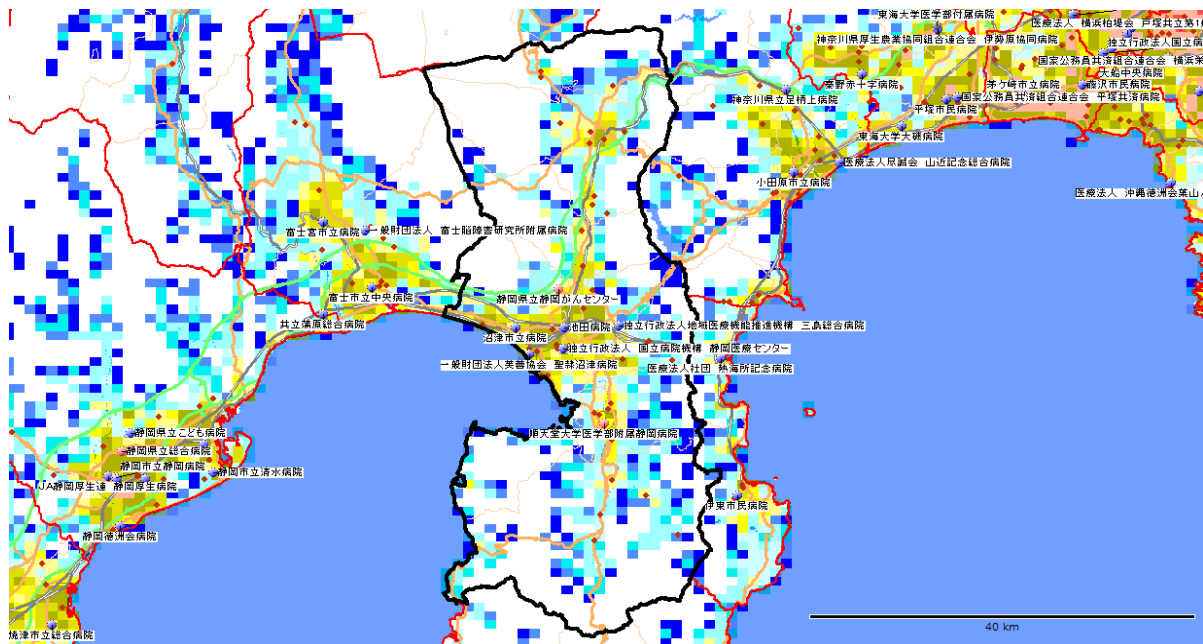
図表22-2-2 慢性期医療密度指数マップ



22-3. すんとうたがた 駿東田方医療圏

構成市区町村¹⁰ [沼津市](#) [三島市](#) [御殿場市](#) [裾野市](#)
[伊豆市](#) [伊豆の国市](#) [函南町](#) [清水町](#)
[長泉町](#) [小山町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

(駿東田方医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 駿東田方(沼津市)は、総人口約661千人(2015年推計)、面積1278km²、人口密度は518人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 駿東田方の総人口は2025年に623千人へと減少し(2015年比-6%)、2040年に545千人へと減少する(2025年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の84千人が、2025年にかけて111千人へと増加し(2015年比+32%)、2040年には111千人とほぼ変わらない(2025年比±0%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 駿東田方の一人当たり医療費(国保)は306千円(偏差値47)、介護給付費は218千円(偏差値40)であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 駿東田方の一人当たり急性期医療密度指数²は0.93、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.97で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が47(病院医師数48、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は48と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は49で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。駿東田方には、年間全身麻酔件数が2000例以上の沼津市立病院(Ⅲ群・救命)、静岡県立静岡がんセンター(Ⅱ群)、順天堂大学医学部附属静岡病院(Ⅱ群・救命)、1000例以上の国立病院機構静岡医療センター(Ⅲ群)、500例以上の聖隷沼津病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は46で精神病床数はやや少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は44で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 駿東田方の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8736人(75歳以上1000人当たりの偏差値53)と全国平均レベルをやや上回る。そのうち、介護保険施設の定員が5574床(偏差値55)、高齢者住宅等が3162床(偏差値49)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、6047人(75歳以上1000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設57、有料老人ホーム51、軽費ホーム62、グループホーム48、サ高住44である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、845人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-20%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

駿東田方医療圏の総人口は、2005年676880人が、2015年に661396人と2%減少し、2025年の人口が623116人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に12%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

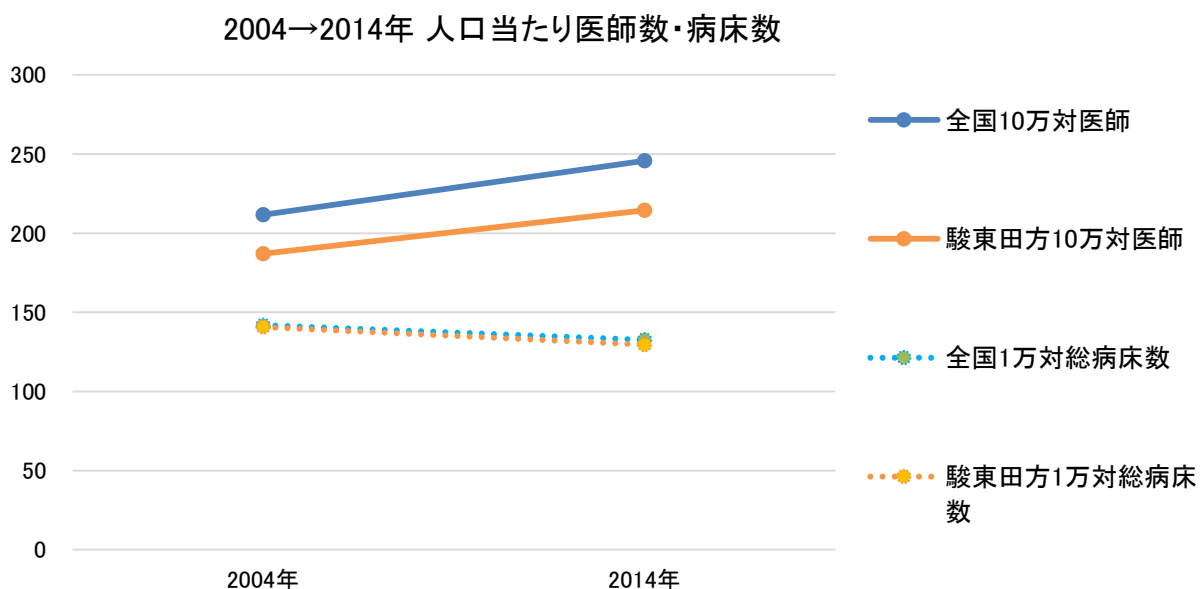
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が53(人口10万人当たり7.8病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2014年に48(人口10万人当たり7.3病院(全国平均6.7)偏差値51)となり、10年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数が464(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値46)であったが、2014年に444(人口10万人当たり67診療所(全国平均79)偏差値44)と、20診療所が減少した。

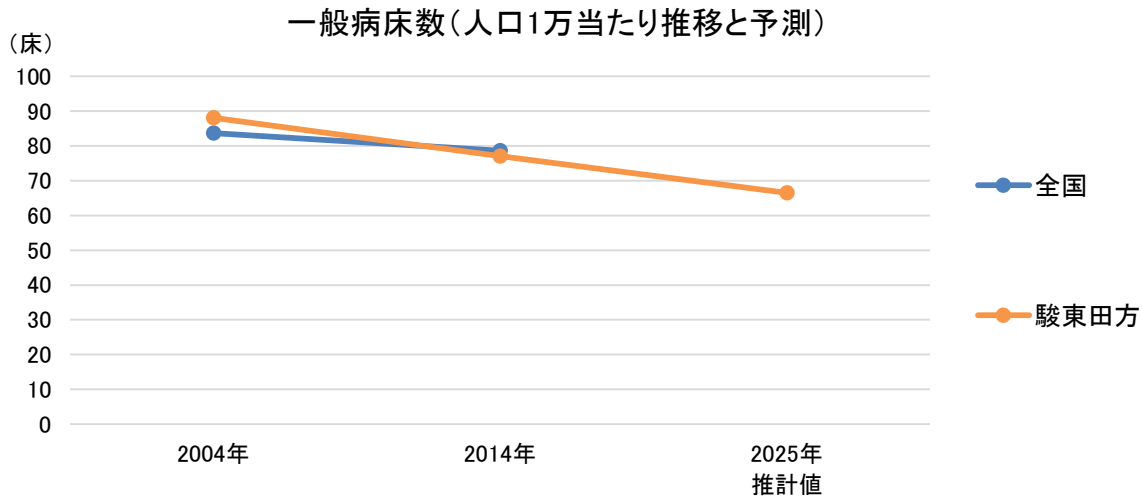
2004年の総病床数が9528床(人口1万人当たり141(全国平均142)偏差値50)であったが、2014年に8569床(人口1万人当たり130(全国平均133)偏差値49)と、959床の減少、率にして10%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が1266人(人口10万人当たり187人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2014年に1419人(人口10万人当たり215人(全国平均246人)偏差値47)と、153人の増加、率にして12%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



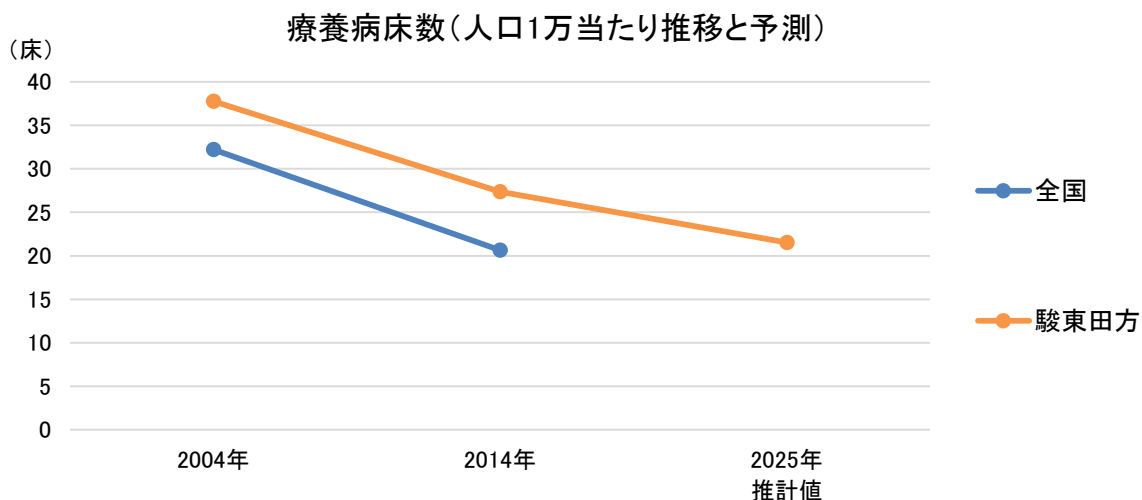
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5963床(人口1万人当たり88(全国平均84)偏差値52)であったが、2014年に5096床(人口1万人当たり77(全国平均79)偏差値49)と、867床の減少、率にして15%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4142床(2025年の推計人口1万人当たり66)になることが予想される。



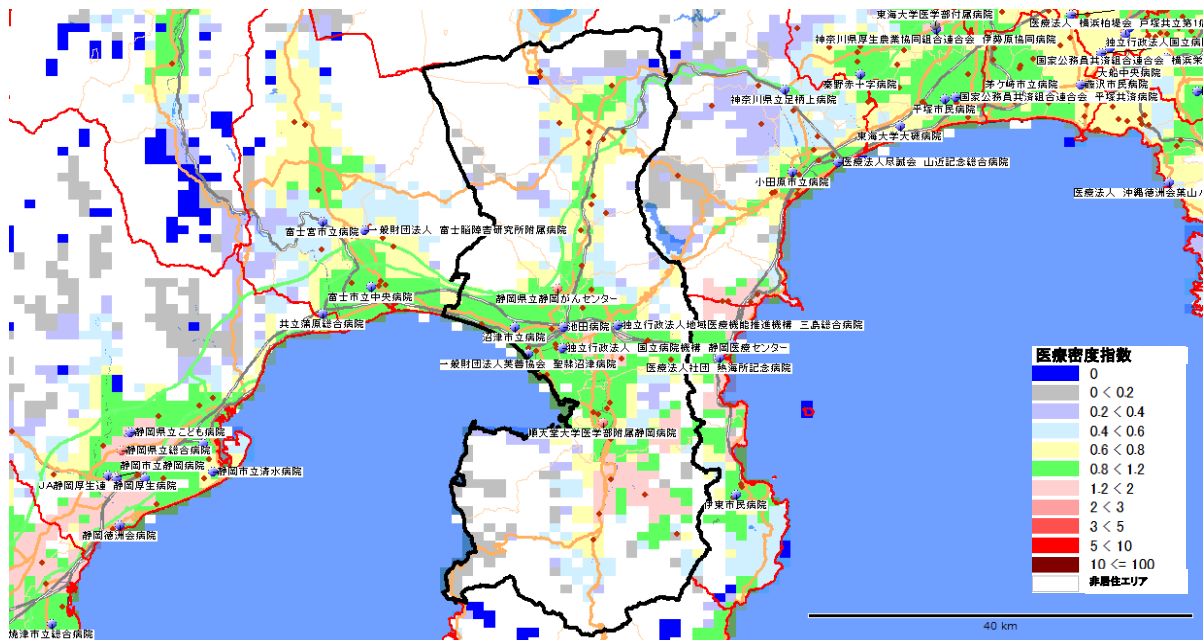
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が2192床(75歳以上1000人当たり38(全国平均32)偏差値53)であったが、2014年に2289床(75歳以上1000人当たり27(全国平均21)偏差値56)と、97床の増加、率にして4%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には2396床(2025年の推計75歳以上1000人当たり22)になることが予想される。

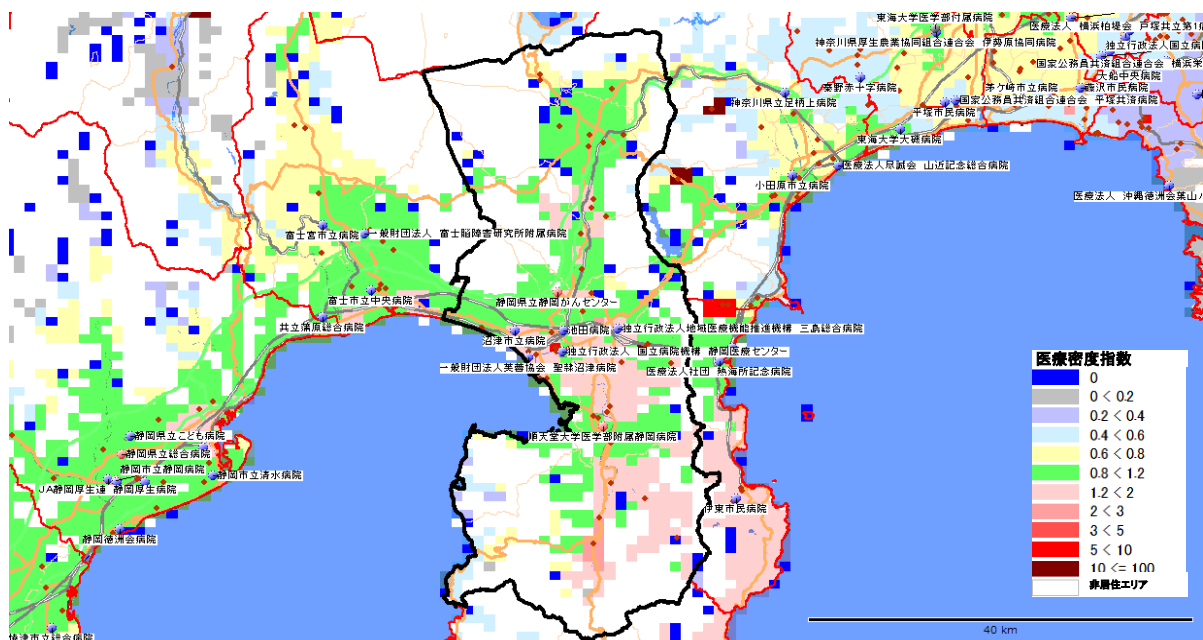


3. 医療密度⁵

図表22-3-1 急性期医療密度指数マップ



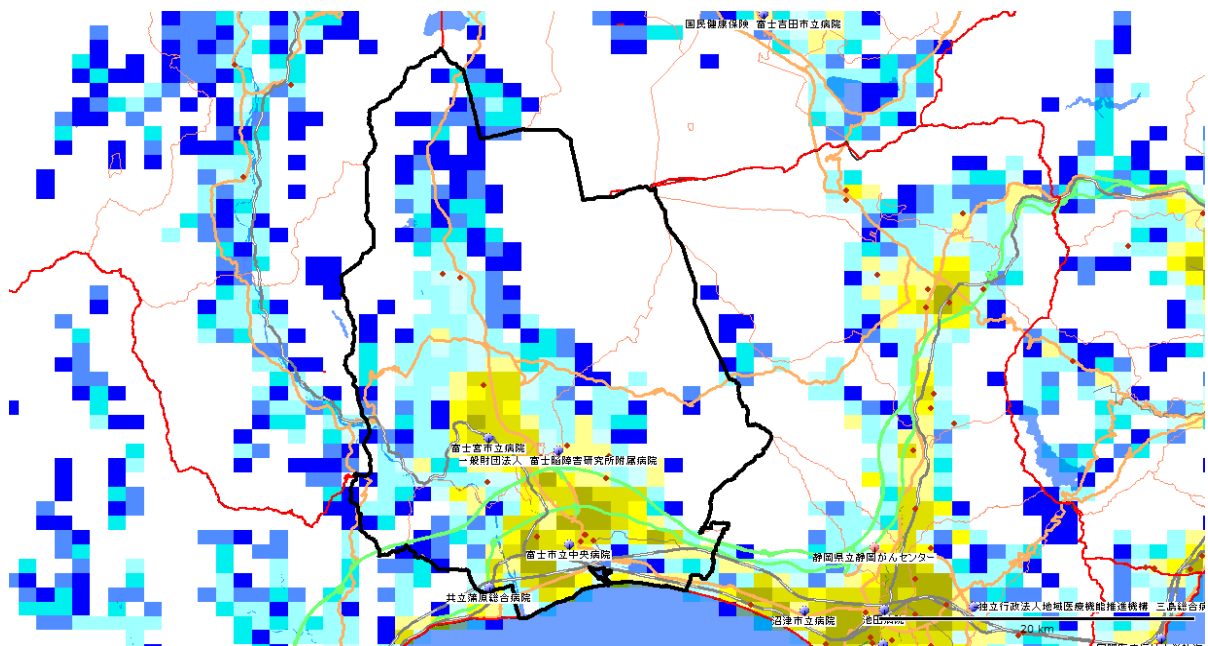
図表22-3-2 慢性期医療密度指数マップ



22-4. 富士医療圏

構成市区町村¹⁰ [富士宮市](#) [富士市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群
一般病院

（富士医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

*人口、面積など： 富士（富士宮市）は、総人口約381千人（2015年推計）、面積634km²、人口密度は602人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 富士の総人口は2025年に363千人へと減少し（2015年比-5%）、2040年に321千人へと減少する（2025年比-12%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の46千人が、2025年にかけて62千人へと増加し（2015年比+35%）、2040年には64千人へと増加する（2025年比+3%）ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 富士の一人当たり医療費（国保）は304千円（偏差値46）、介護給付費は237千円（偏差値45）であり、医療費、介護給付費ともにやや低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 富士の一人当たり急性期医療密度指数²は0.75、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.12で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療は全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が40（病院医師数37、診療所医師数47）と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は43と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は40で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は37と少ない。富士には、年間全身麻酔件数が1000例以上の富士市立中央病院（Ⅲ群）、500例以上の富士宮市立病院（Ⅲ群）がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は45で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 富士の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、4178人（75歳以上1000人当たりの偏差値45）と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2892床（偏差値53）、高齢者住宅等が1286床（偏差値42）である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、3674人（75歳以上1000人当たりの偏差値53）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設56、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム47、軽費ホーム52、グループホーム45、サ高住42である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値41と少なく、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値44と少ない。介護職員（在宅）の合計は、379人（75歳以上1000人当たりの偏差値40）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-45%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

富士医療圏の総人口は、2005年384773人が、2015年に381407人と1%減少し、2025年の人口が362643人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に14%増加し、2015年から2025年にかけて5%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

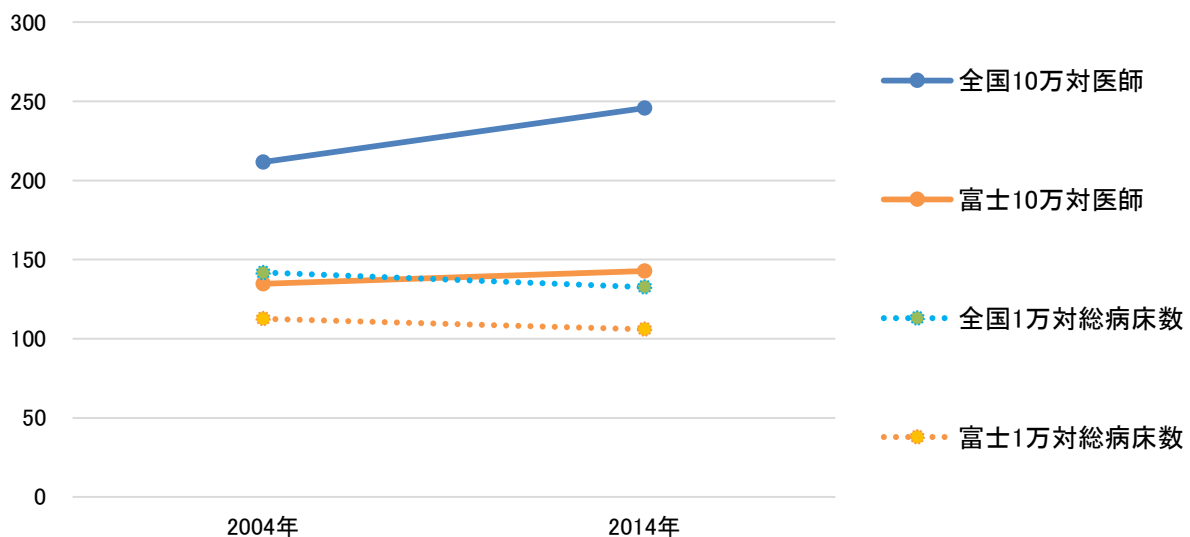
2004年の病院数が19(人口10万人当たり4.9病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に19(人口10万人当たり5病院(全国平均6.7)偏差値46)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が241(人口10万人当たり63診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2014年に262(人口10万人当たり69診療所(全国平均79)偏差値45)と、21診療所が増加した。

2004年の総病床数が4336床(人口1万人当たり113(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に4043床(人口1万人当たり106(全国平均133)偏差値45)と、293床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が518人(人口10万人当たり135人(全国平均212人)偏差値41)であったが、2014年に545人(人口10万人当たり143人(全国平均246人)偏差値40)と、27人の増加、率にして5%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

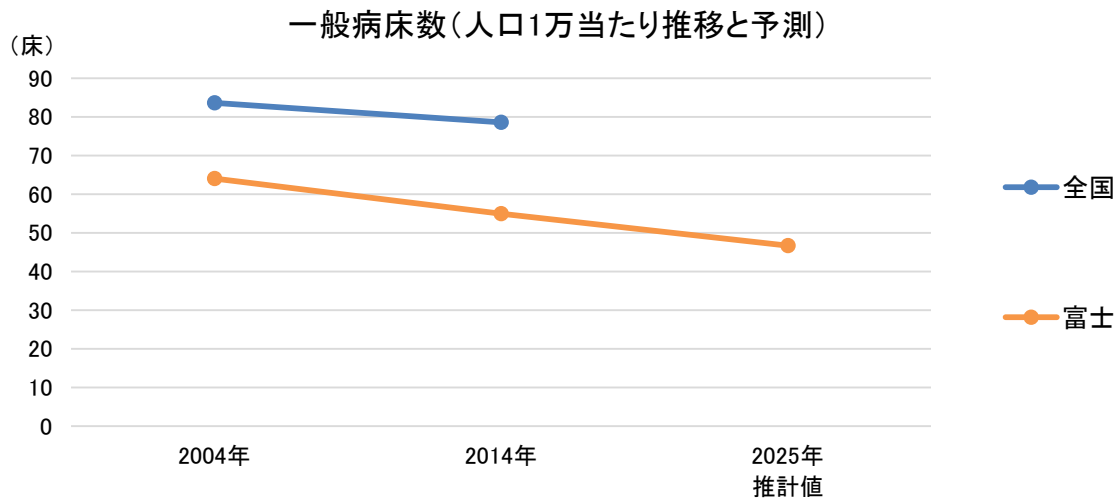
2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



22. 静岡県（2016年版）

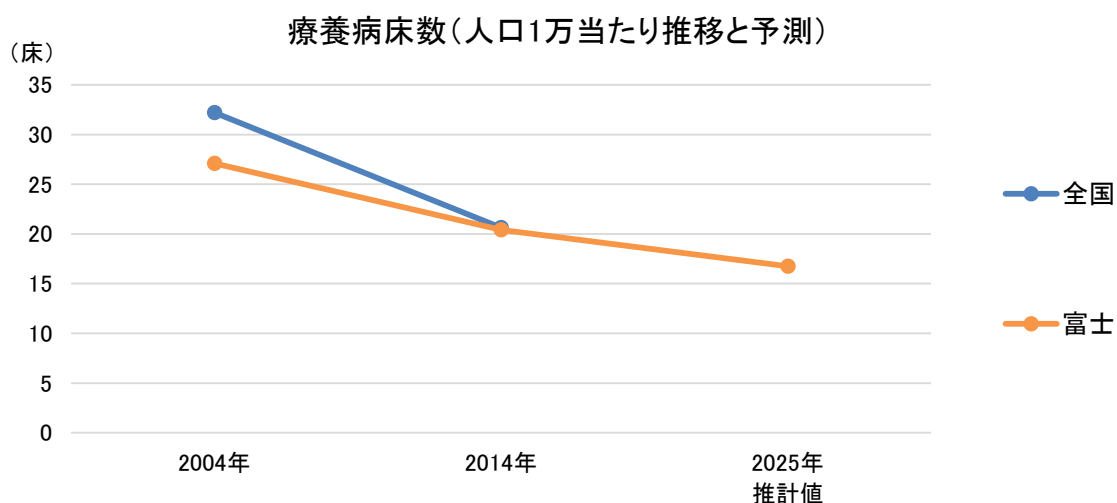
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2465床(人口1万人当たり64(全国平均84)偏差値43)であったが、2014年に2098床(人口1万人当たり55(全国平均79)偏差値41)と、367床の減少、率にして15%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1694床(2025年の推計人口1万人当たり47)になることが予想される。



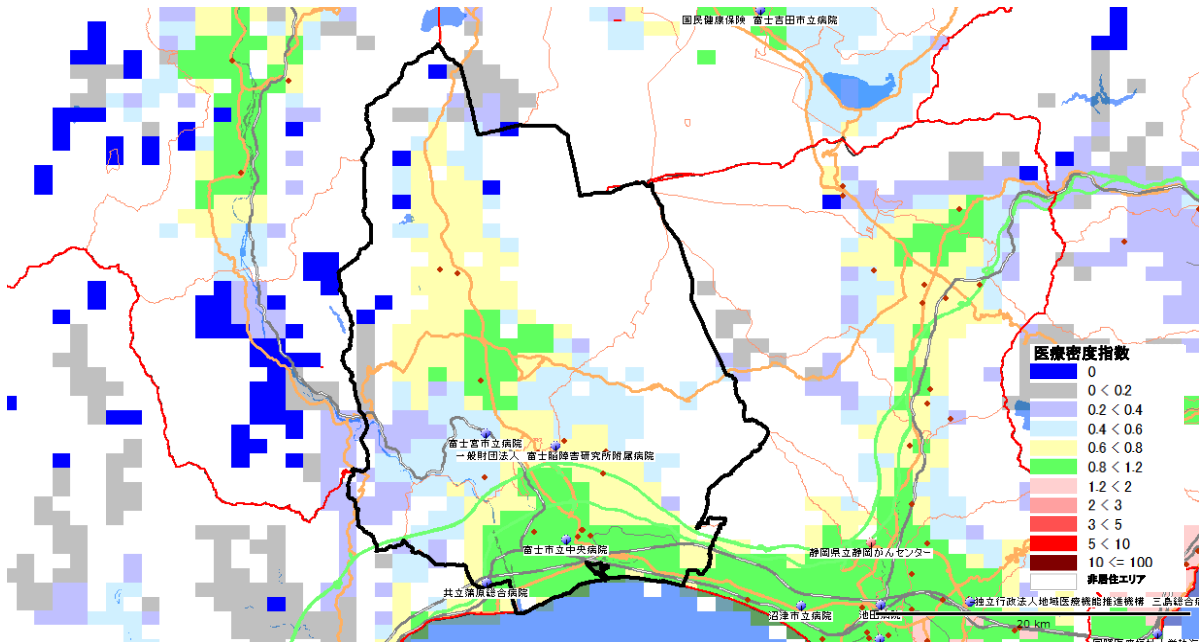
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が834床(75歳以上1000人当たり27(全国平均32)偏差値47)であったが、2014年に935床(75歳以上1000人当たり20(全国平均21)偏差値50)と、101床の増加、率にして12%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1046床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。

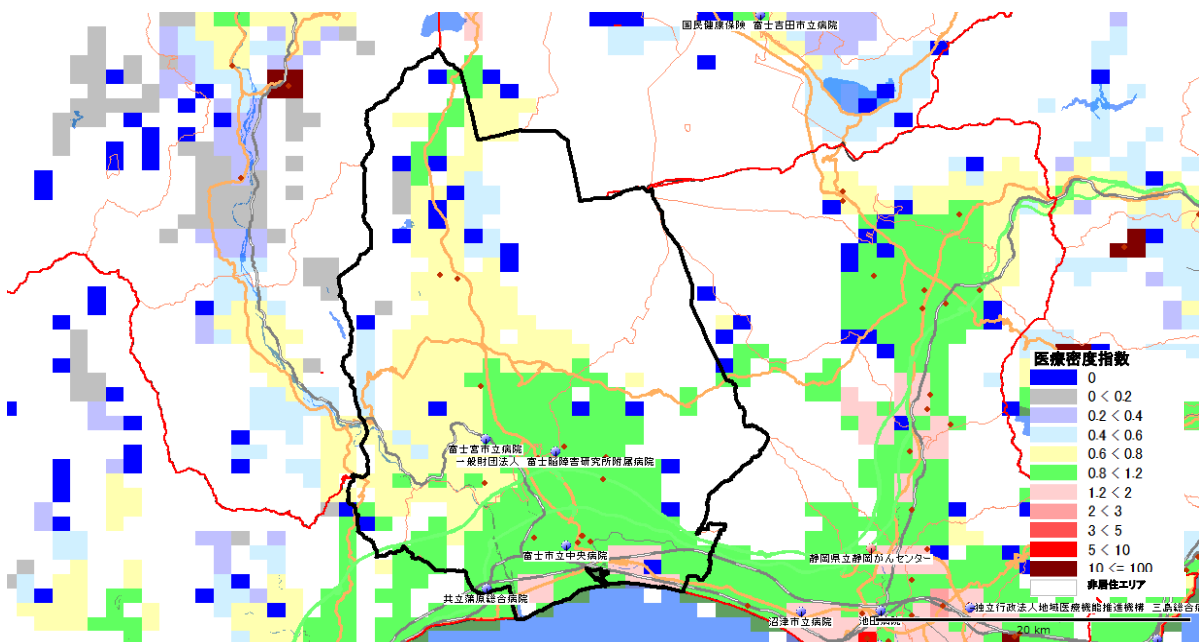


3. 医療密度⁵

図表22-4-1 急性期医療密度指数マップ



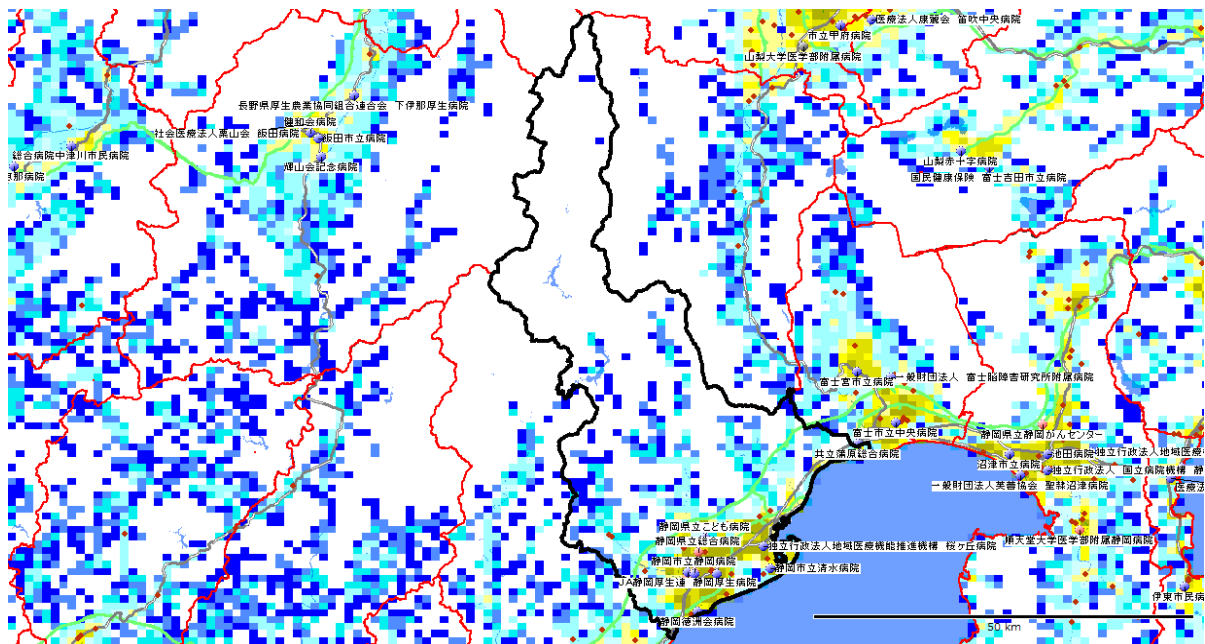
図表22-4-2 慢性期医療密度指数マップ



22-5. しずおか 静岡医療圏

構成市区町村¹⁰ [葵区](#) [駿河区](#) [清水区](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

(静岡医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 静岡(静岡市葵区)は、総人口約700千人(2015年推計)、面積1412km²、人口密度は496人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 静岡の総人口は2025年に653千人へと減少し(2015年比-7%)、2040年に559千人へと減少する(2025年比-14%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の97千人が、2025年にかけて126千人へと増加し(2015年比+30%)、2040年には121千人へと減少する(2025年比-4%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 静岡の一人当たり医療費(国保)は310千円(偏差値48)、介護給付費は259千円(偏差値51)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 静岡の一人当たり急性期医療密度指数²は1.06、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.92で、急性期の医療も慢性期の医療も全国平均レベルである。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が48(病院医師数48、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は46とやや少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は51と全国平均レベルである。静岡には、年間全身麻酔件数が2000例以上の静岡赤十字病院(Ⅲ群・救命)、静岡県立総合病院(Ⅱ群・救命)、静岡市立静岡病院(Ⅱ群)、1000例以上の静岡県立こども病院(Ⅲ群)、静岡市立清水病院(Ⅲ群)、静岡済生会総合病院(Ⅲ群・救命)、500例以上の静岡厚生病院(Ⅲ群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は49で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 静岡の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9721人(75歳以上1000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5935床(偏差値51)、高齢者住宅等が3786床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、8071人(75歳以上1000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設49、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム49、軽費ホーム49、グループホーム59、サ高住44である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値53とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値41と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、984人(75歳以上1000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-13%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

静岡医療圏の総人口は、2005年723323人が、2015年に700208人と3%減少し、2025年の人口が652514人と予測され、2005年→2025年の間に10%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて2%程度の増加が予測される。

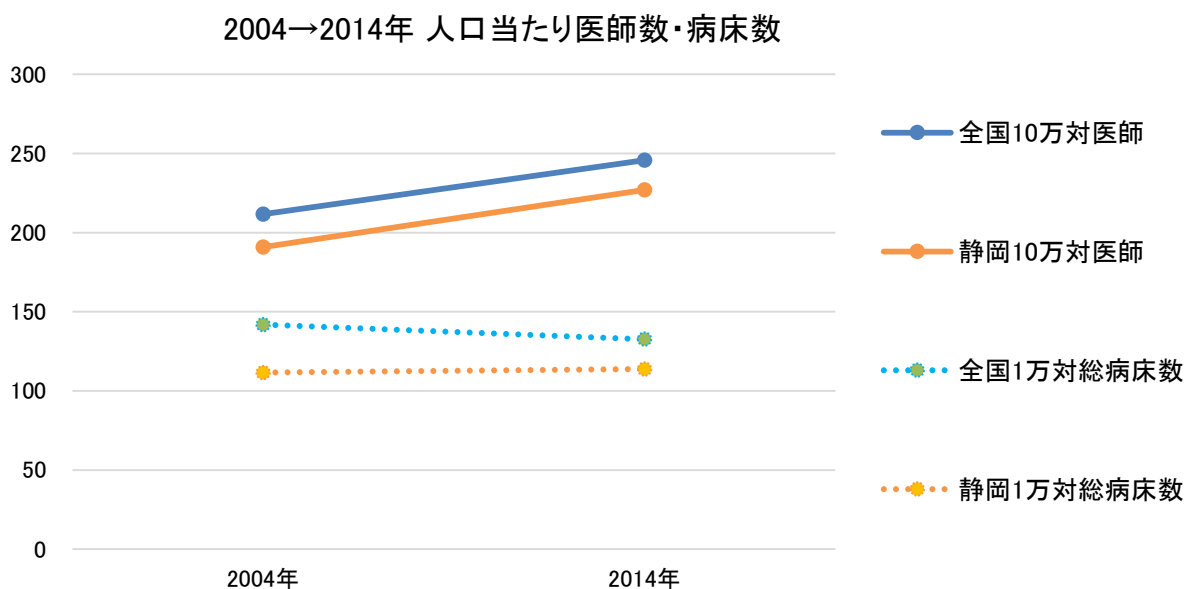
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が26(人口10万人当たり3.6病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2014年に29(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で3病院が増加した。

2004年の診療所数が546(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に538(人口10万人当たり77診療所(全国平均79)偏差値49)と、8診療所が減少した。

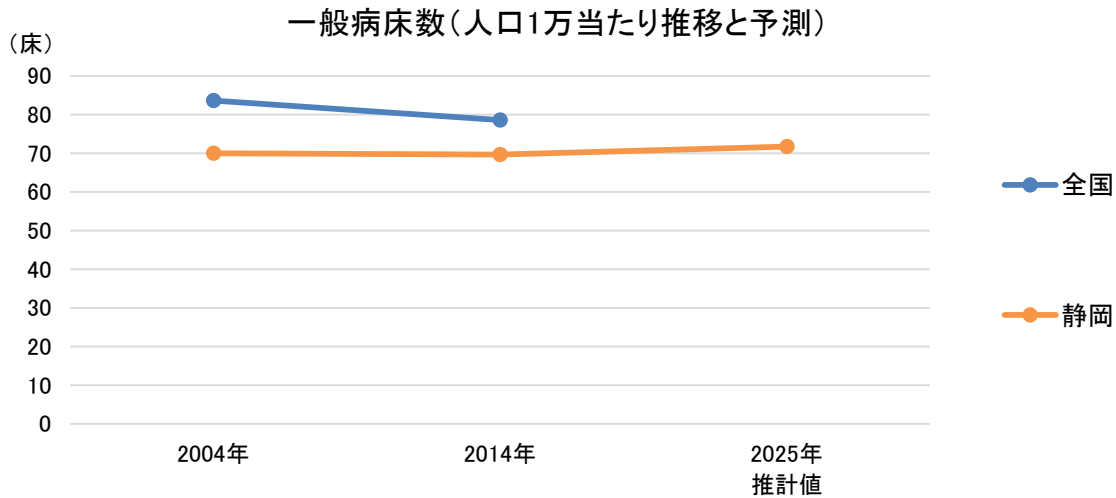
2004年の総病床数が8071床(人口1万人当たり112(全国平均142)偏差値45)であったが、2014年に7968床(人口1万人当たり114(全国平均133)偏差値47)と、103床の減少、率にして1%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が1381人(人口10万人当たり191人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2014年に1589人(人口10万人当たり227人(全国平均246人)偏差値48)と、208人の増加、率にして15%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



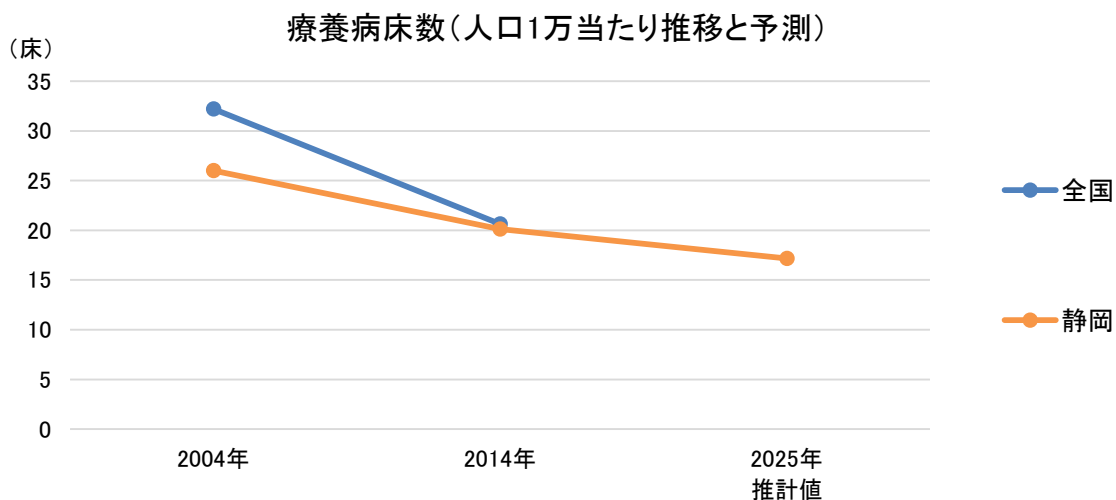
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5064床(人口1万人当たり70(全国平均84)偏差値45)であったが、2014年に4881床(人口1万人当たり70(全国平均79)偏差値47)と、183床の減少、率にして4%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には4680床(2025年の推計人口1万人当たり72)になることが予想される。



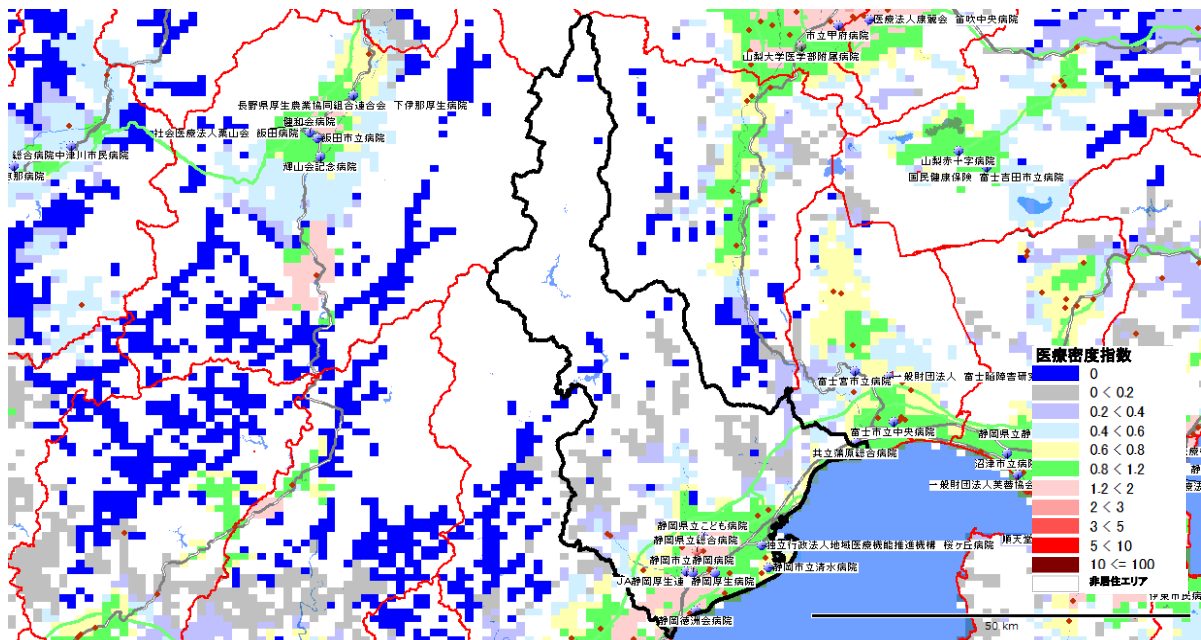
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1769床(75歳以上1000人当たり26(全国平均32)偏差値46)であったが、2014年に1957床(75歳以上1000人当たり20(全国平均21)偏差値50)と、188床の増加、率にして11%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には2164床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。

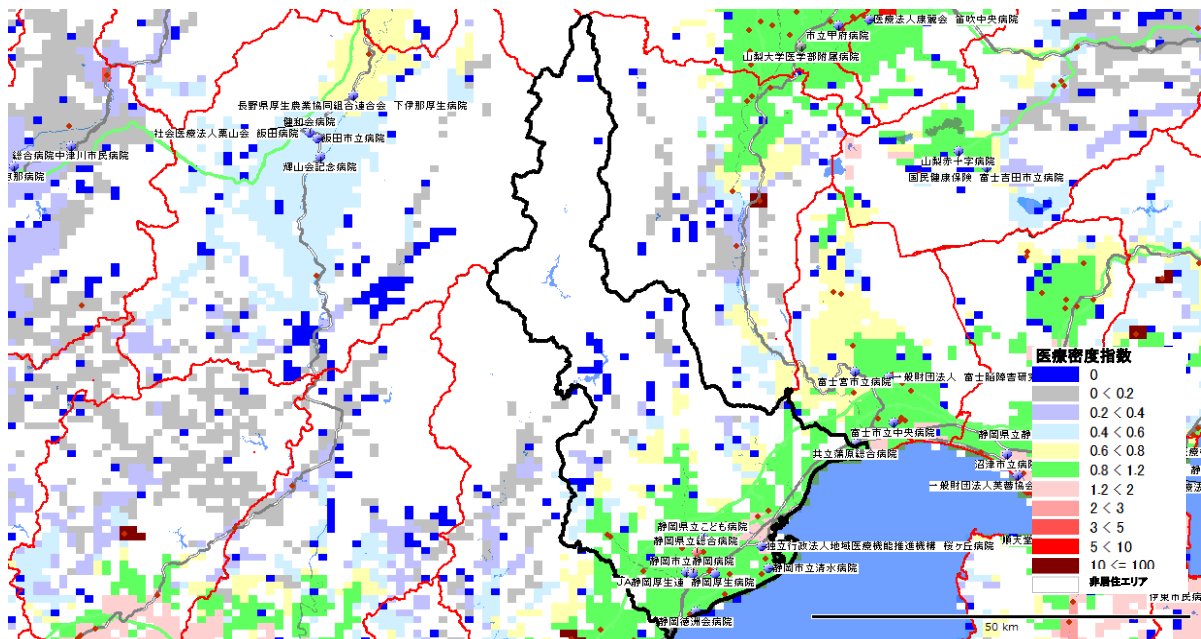


3. 医療密度⁵

図表22-5-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-5-2 慢性期医療密度指数マップ



22-6. し だ は い ば ら 志太榛原医療圏

構成市区町村¹⁰

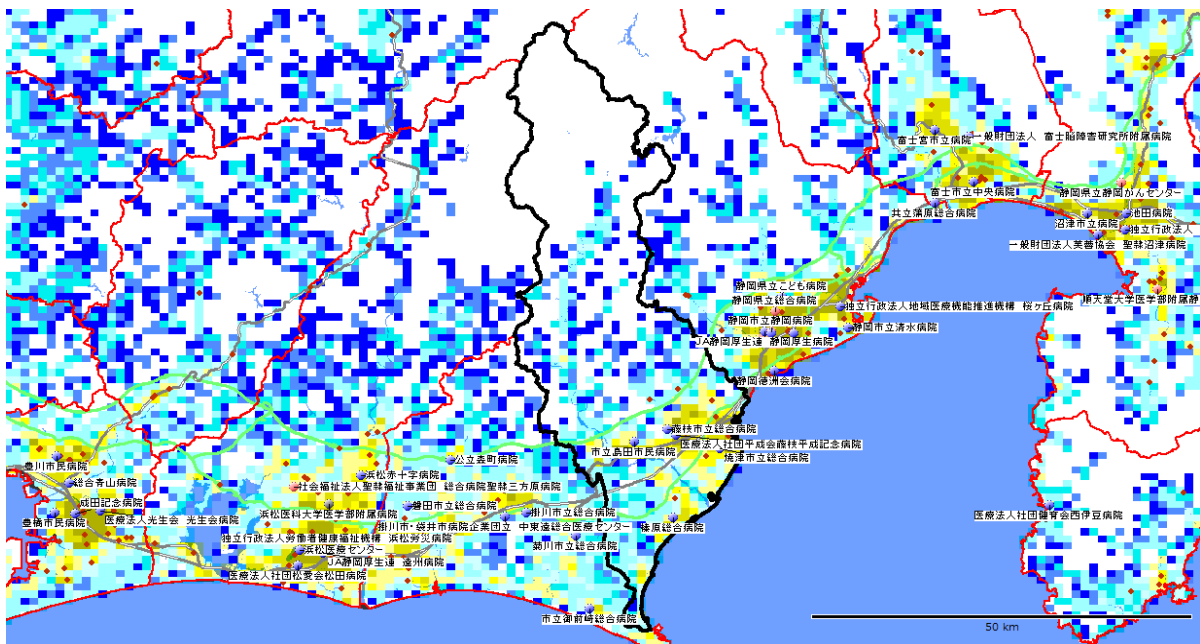
[島田市](#)
[吉田町](#)

[焼津市](#)
[川根本町](#)

[藤枝市](#)

[牧之原市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

（志太榛原医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 志太榛原（島田市）は、総人口約465千人（2015年推計）、面積1210km²、人口密度は384人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 志太榛原の総人口は2025年に439千人へと減少し（2015年比-6%）、2040年に384千人へと減少する（2025年比-13%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の64千人が、2025年にかけて84千人へと増加し（2015年比+31%）、2040年には85千人へと増加する（2025年比+1%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 志太榛原の一人当たり医療費（国保）は305千円（偏差値47）、介護給付費は233千円（偏差値44）であり、医療費はやや低く、介護給付費は低い。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 志太榛原の一人当たり急性期医療密度指数²は0.93、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.71で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が40（病院医師数40、診療所医師数41）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は40と少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は42で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。志太榛原には、年間全身麻酔件数が1000例以上の藤枝市立総合病院（Ⅲ群）、焼津市立総合病院（Ⅲ群）、500例以上の市立島田市民病院（Ⅲ群）、藤枝平成記念病院（Ⅲ群）がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値55とやや多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は42で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 志太榛原の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、5412人（75歳以上1000人当たりの偏差値41）と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3839床（偏差値50）、高齢者住宅等が1573床（偏差値40）である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員（介護施設等）の合計は、4896人（75歳以上1000人当たりの偏差値50）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設52、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム44、軽費ホーム49、グループホーム44、サ高住43である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値40と少なく、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員（在宅）の合計は、378人（75歳以上1000人当たりの偏差値36）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は-46%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

志太榛原医療圏の総人口は、2005年475434人が、2015年に464596人と2%減少し、2025年の人口が438727人と予測され、2005年→2025年の間に8%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に11%増加し、2015年から2025年にかけて4%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

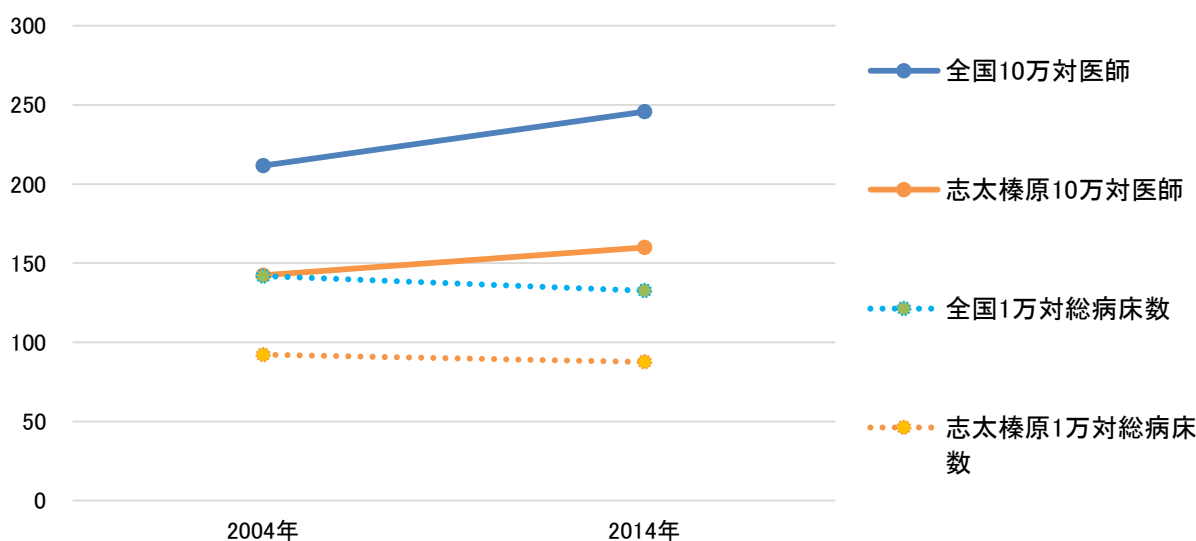
2004年の病院数が13(人口10万人当たり2.7病院(全国平均7.1)偏差値39)であったが、2014年に13(人口10万人当たり2.8病院(全国平均6.7)偏差値41)となり、10年間で増減がなかった。

2004年の診療所数が291(人口10万人当たり61診療所(全国平均76)偏差値43)であったが、2014年に301(人口10万人当たり65診療所(全国平均79)偏差値43)と、10診療所が増加した。

2004年の総病床数が4380床(人口1万人当たり92(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に4070床(人口1万人当たり88(全国平均133)偏差値42)と、310床の減少、率にして7%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての医師数³が677人(人口10万人当たり142人(全国平均212人)偏差値42)であったが、2014年に743人(人口10万人当たり160人(全国平均246人)偏差値41)と、66人の増加、率にして10%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

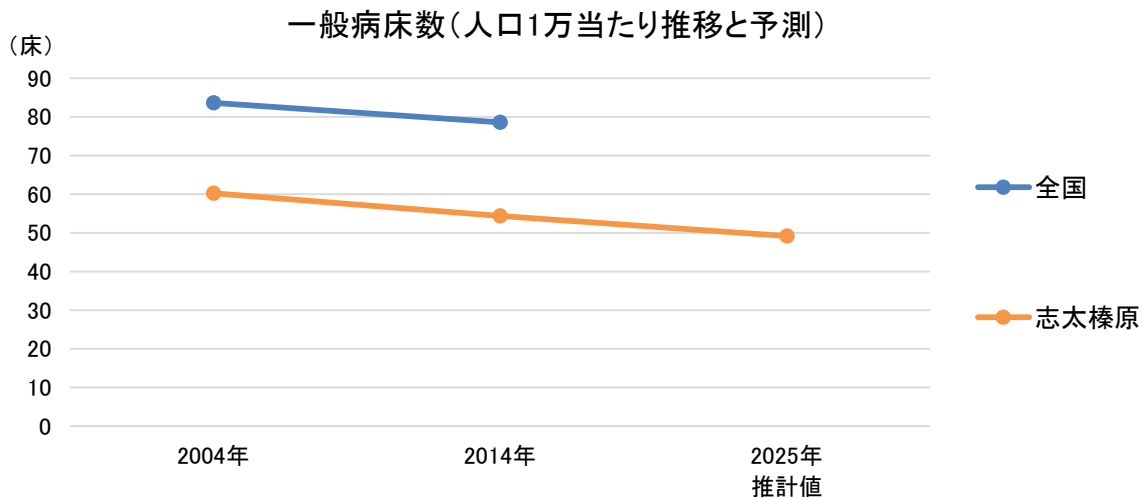
2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



22. 静岡県（2016年版）

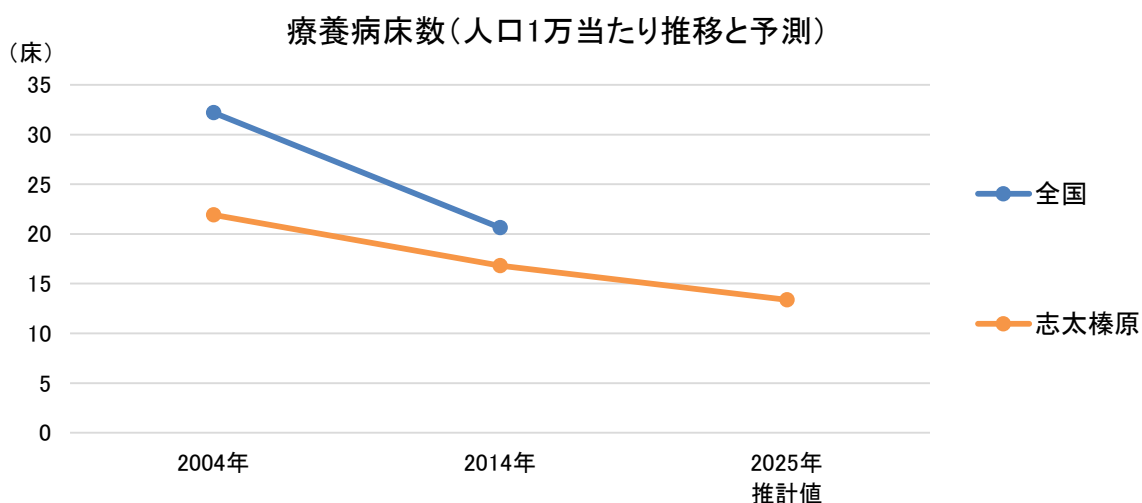
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2865床(人口1万人当たり60(全国平均84)偏差値42)であったが、2014年に2528床(人口1万人当たり54(全国平均79)偏差値41)と、337床の減少、率にして12%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2157床(2025年の推計人口1万人当たり49)になることが予想される。



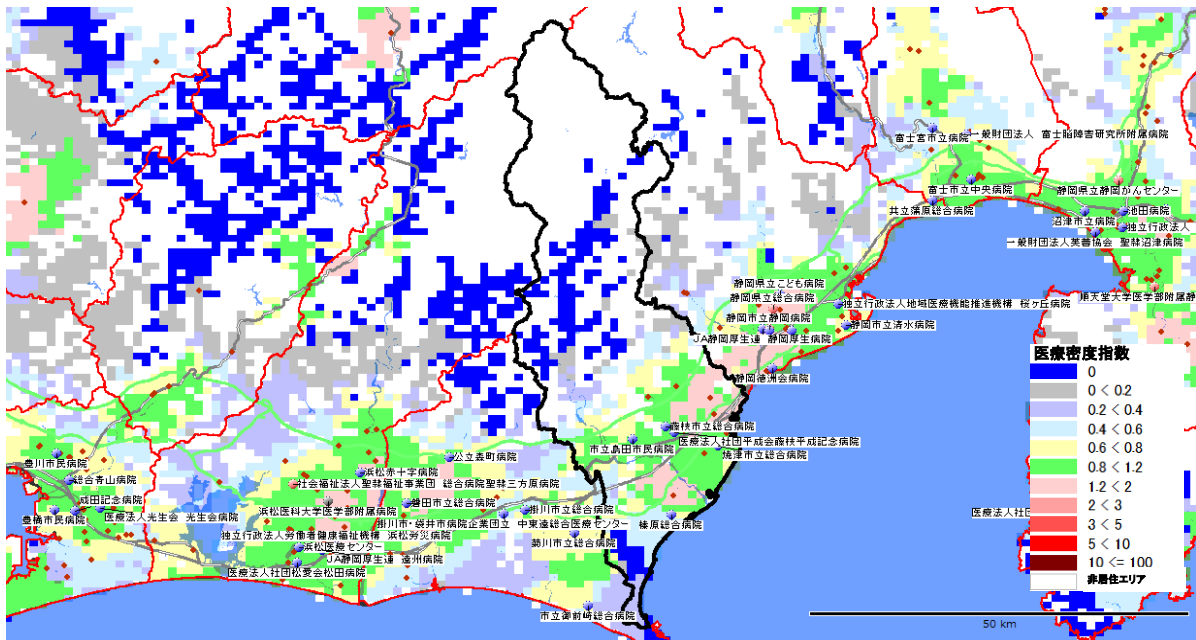
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が1041床(75歳以上1000人当たり22(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に1082床(75歳以上1000人当たり17(全国平均21)偏差値47)と、41床の増加、率にして4%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1127床(2025年の推計75歳以上1000人当たり13)になることが予想される。

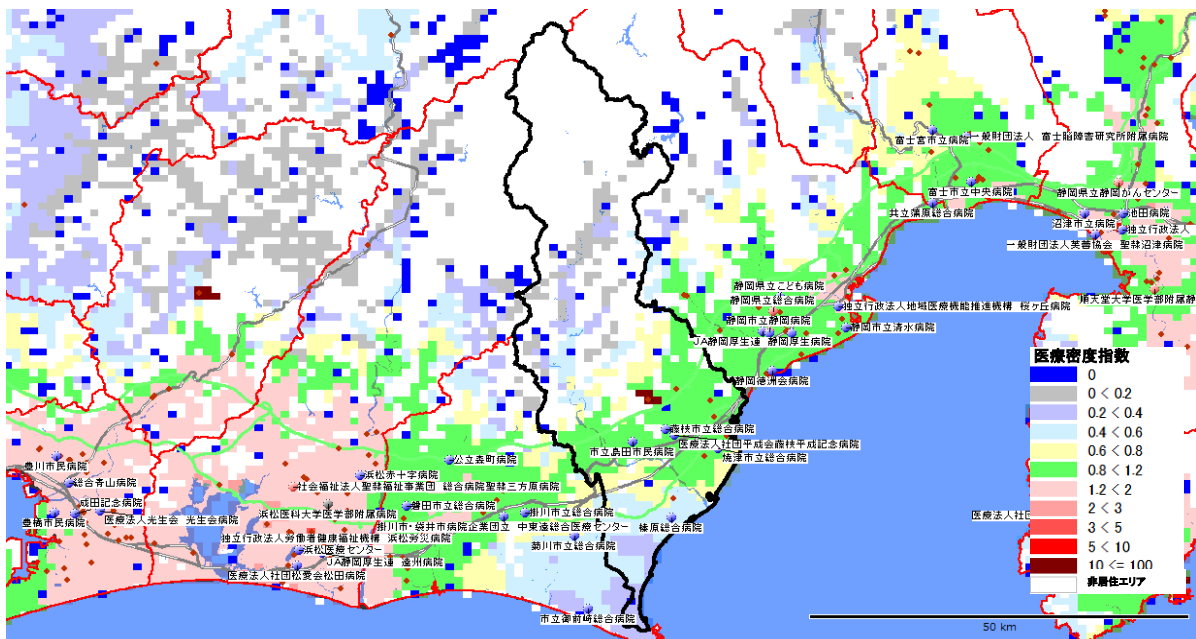


3. 医療密度⁵

図表22-6-1 急性期医療密度指数マップ



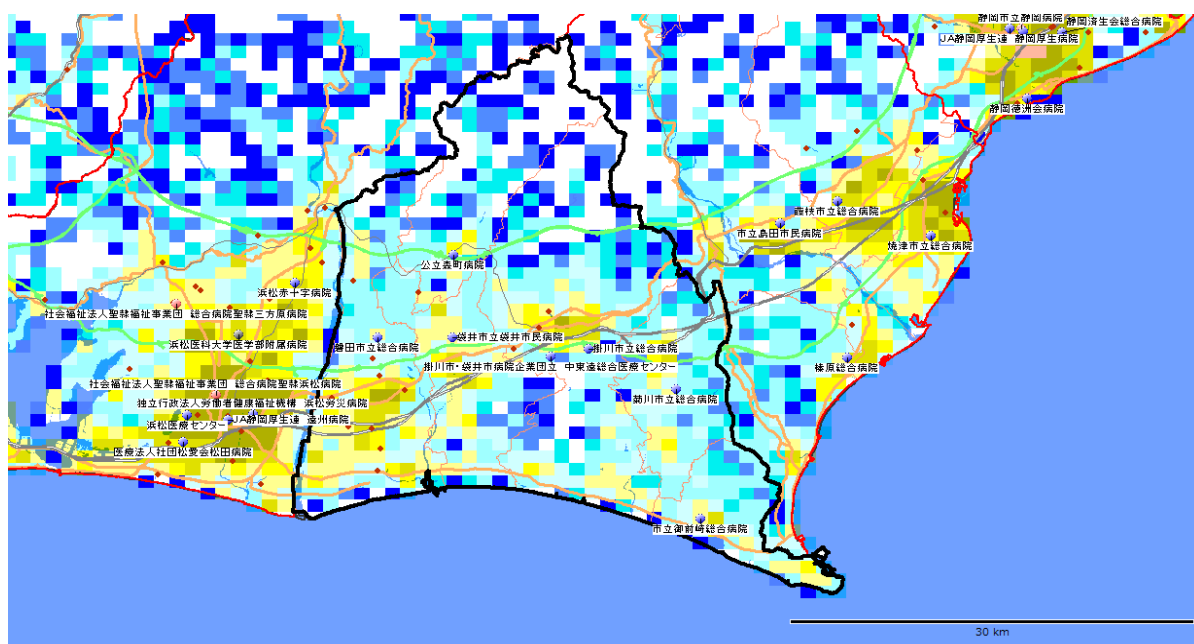
図表22-6-2 慢性期医療密度指数マップ



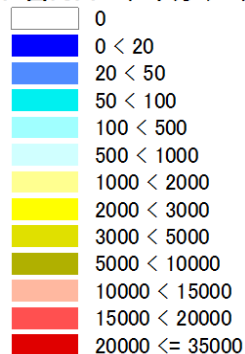
22-7. ちゅうとうえん 中東遠医療圏

構成市区町村¹⁰ [磐田市](#) [掛川市](#) [袋井市](#) [御前崎市](#)
[菊川市](#) [森町](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キロ)



Ⅲ群

一般病院

(中東遠医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 中東遠(磐田市)は、総人口約464千人(2015年推計)、面積832km²、人口密度は558人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 中東遠の総人口は2025年に443千人へと減少し(2015年比-5%)、2040年に394千人へと減少する(2025年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の59千人が、2025年にかけて79千人へと増加し(2015年比+34%)、2040年には87千人へと増加する(2025年比+10%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 中東遠の一人当たり医療費(国保)は295千円(偏差値44)、介護給付費は244千円(偏差値47)であり、医療費は低く、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

*入院医療の充実度： 中東遠の一人当たり急性期医療密度指数²は0.73、一人当たり慢性期医療密度指数²は1.53で、急性期の医療は少ないが、慢性期の医療はかなり余裕がある。

*医師・看護師の現状： 総医師数³の偏差値が38(病院医師数38、診療所医師数41)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は38と少ない。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は35で、一般病床は少ない。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。中東遠には、年間全身麻酔件数が1000例以上の中東遠総合医療センター(Ⅲ群・救命)、磐田市立総合病院(Ⅲ群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 総療法士数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値44と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は43で診療所数は少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 中東遠の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5981人(75歳以上1000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4315床(偏差値60)、高齢者住宅等が1666床(偏差値42)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、4431人(75歳以上1000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム59、介護療養型医療施設55、有料老人ホーム42、軽費ホーム46、グループホーム50、サ高住46である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値42と少なく、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値38と少ない。介護職員(在宅)の合計は、242人(75歳以上1000人当たりの偏差値33)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく下回る。

*介護の2040年の需要予測： 2040年の介護充足度指数⁴は-33%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、多くの高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

中東遠医療圏の総人口は、2005年474794人が、2015年に464187人と2%減少し、2025年の人口が442880人と予測され、2005年→2025年の間に7%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に10%増加し、2015年から2025年にかけて7%程度の増加が予測される。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

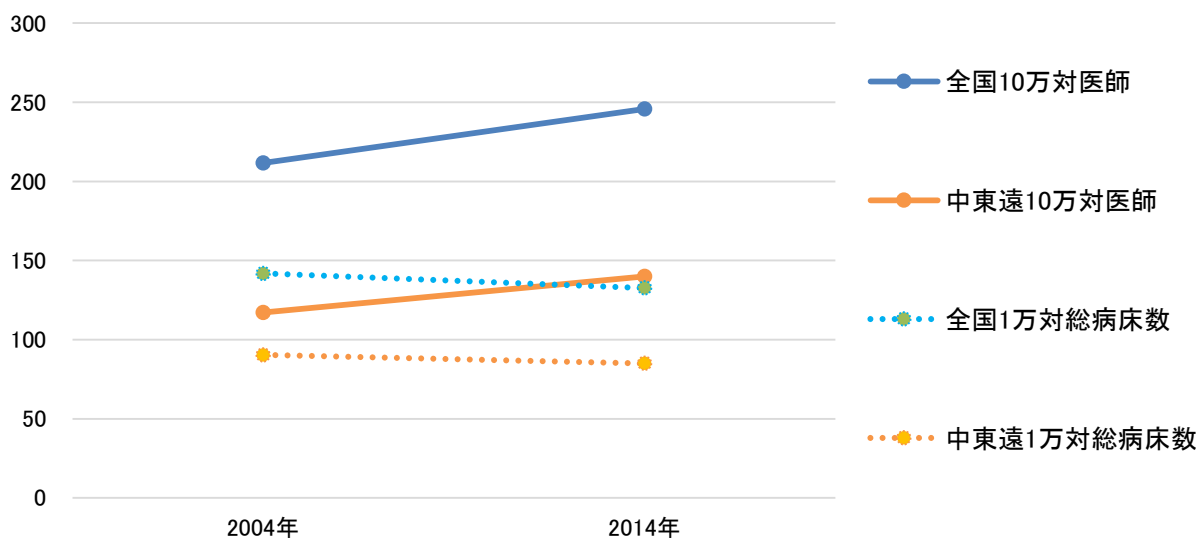
2004年の病院数が17(人口10万人当たり3.6病院(全国平均7.1)偏差値41)であったが、2014年に19(人口10万人当たり4.1病院(全国平均6.7)偏差値44)となり、10年間で2病院が増加した。

2004年の診療所数が281(人口10万人当たり59診療所(全国平均76)偏差値42)であったが、2014年に302(人口10万人当たり65診療所(全国平均79)偏差値43)と、21診療所が増加した。

2004年の総病床数が4291床(人口1万人当たり90(全国平均142)偏差値41)であったが、2014年に3944床(人口1万人当たり85(全国平均133)偏差値42)と、347床の減少、率にして8%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

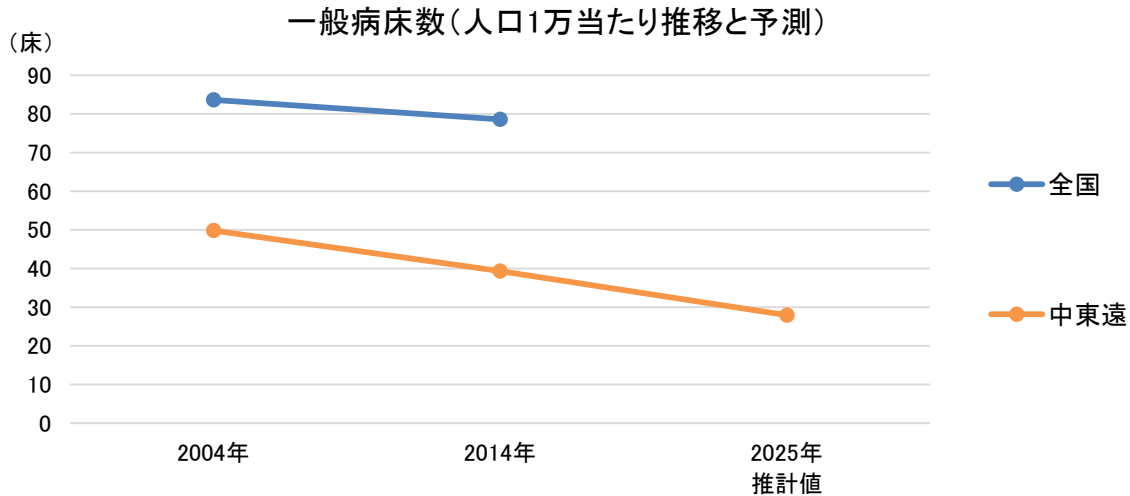
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が556人(人口10万人当たり117人(全国平均212人)偏差値39)であったが、2014年に650人(人口10万人当たり140人(全国平均246人)偏差値39)と、94人の増加、率にして17%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。

2004→2014年 人口当たり医師数・病床数



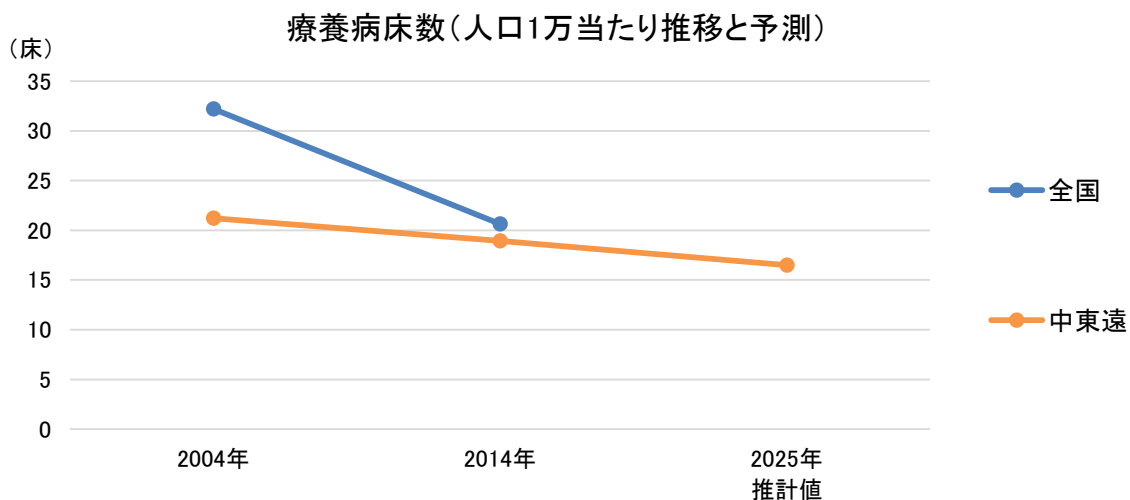
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が2365床(人口1万人当たり50(全国平均84)偏差値38)であったが、2014年に1828床(人口1万人当たり39(全国平均79)偏差値36)と、537床の減少、率にして23%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には1237床(2025年の推計人口1万人当たり28)になることが予想される。



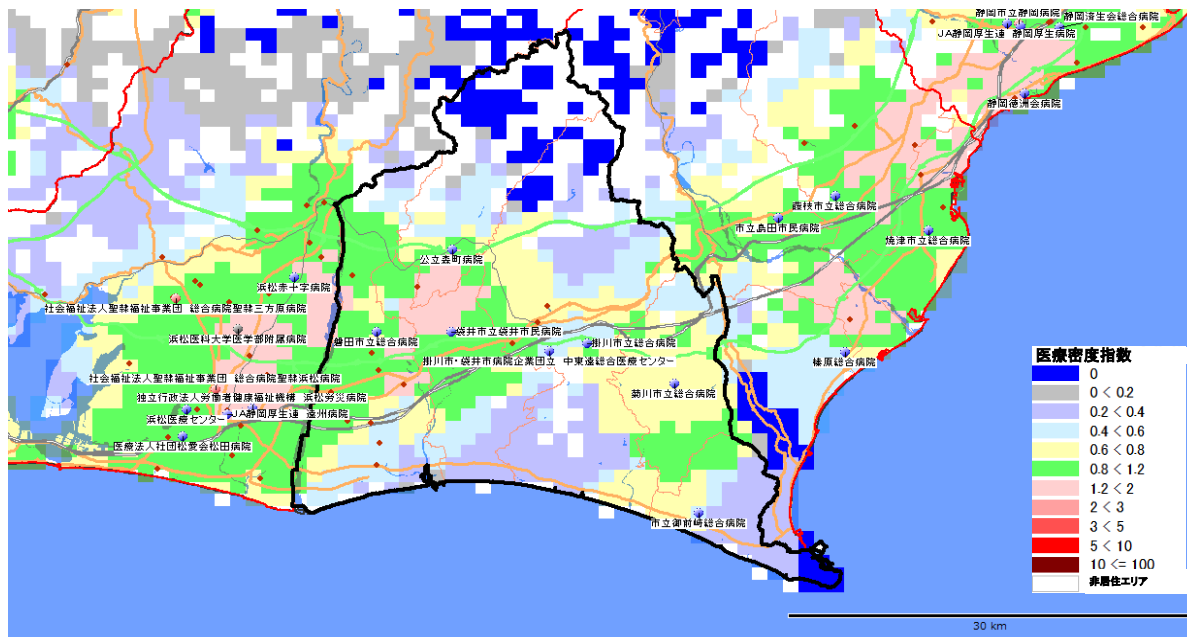
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が957床(75歳以上1000人当たり21(全国平均32)偏差値44)であったが、2014年に1119床(75歳以上1000人当たり19(全国平均21)偏差値49)と、162床の増加、率にして17%の増加(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で増加が続くとすると2025年には1297床(2025年の推計75歳以上1000人当たり16)になることが予想される。

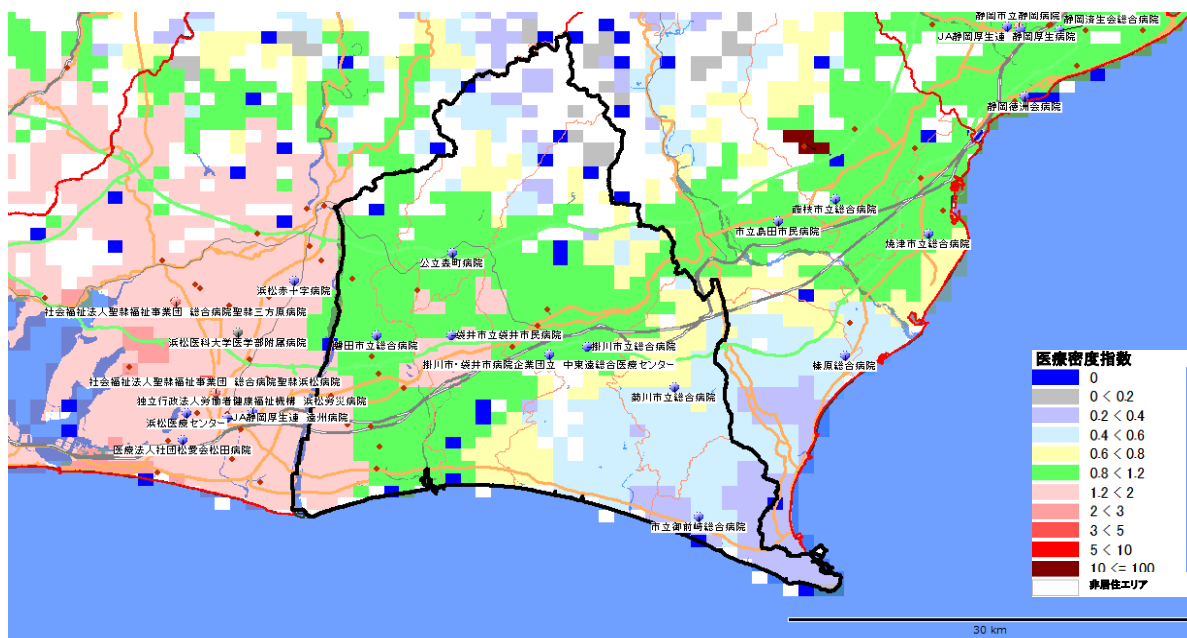


3. 医療密度⁵

図表22-7-1 急性期医療密度指数マップ



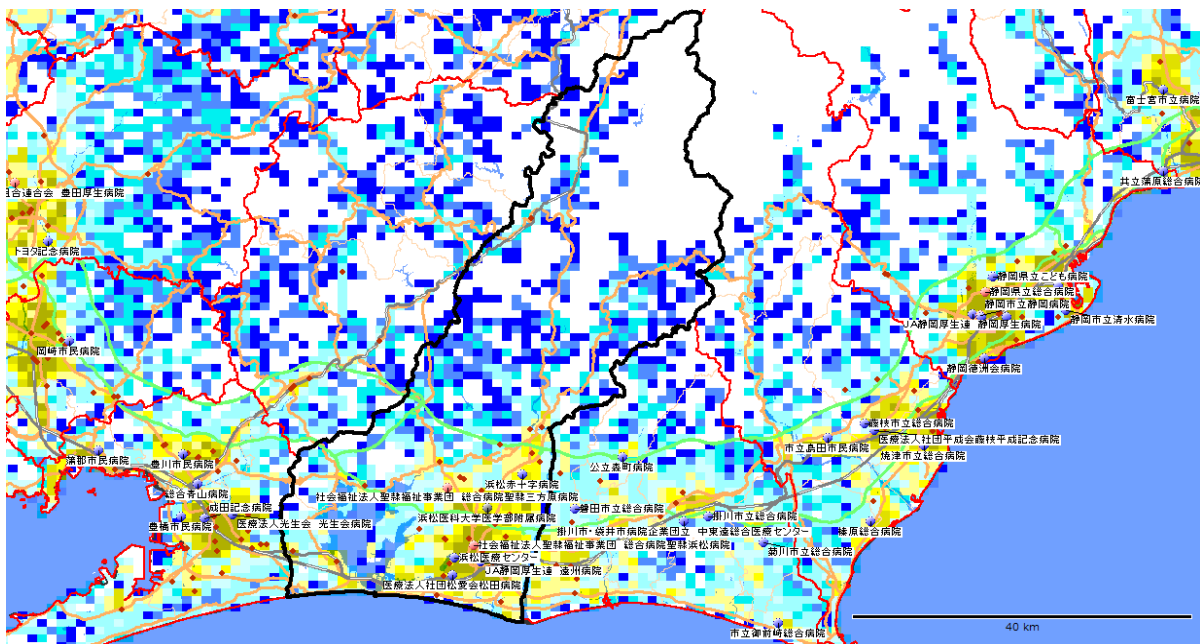
図表22-7-2 慢性期医療密度指数マップ



22-8. せいぶ 西部医療圏

構成市区町村¹⁰ [中区](#) [東区](#) [西区](#) [南区](#)
[北区](#) [浜北区](#) [天竜区](#) [湖西市](#)

人口分布¹ (1km²区画単位)



区画内人口(1平方キ口)



Ⅲ群

一般病院

（西部医療圏） 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

（参照：資料編の図表）

【地域の概要】

***人口、面積など：** 西部（浜松市中区）は、総人口約850千人（2015年推計）、面積1645km²、人口密度は517人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 西部の総人口は2025年に810千人へと減少し（2015年比－5%）、2040年に719千人へと減少する（2025年比－11%）ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2015年の112千人が、2025年にかけて148千人へと増加し（2015年比＋32%）、2040年には156千人へと増加する（2025年比＋5%）ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 西部の一人当たり医療費（国保）は311千円（偏差値48）、介護給付費は252千円（偏差値50）であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

***入院医療の充実度：** 西部の一人当たり急性期医療密度指数²は0.95、一人当たり慢性期医療密度指数²は0.76で、急性期の医療は全国平均レベルであるが、慢性期の医療は少ない。

***医師・看護師の現状：** 総医師数³の偏差値が50（病院医師数50、診療所医師数51）と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は45で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は54とやや多い。西部には、年間全身麻酔件数が2000例以上の浜松医科大学医学部附属病院（Ⅰ群）、聖隷三方原病院（Ⅲ群・救命）、聖隷浜松病院（Ⅱ群・救命）、1000例以上の浜松医療センター（Ⅲ群・救命）、J A静岡厚生連遠州病院（Ⅲ群）、500例以上の浜松労災病院（Ⅲ群）、浜松赤十字病院（Ⅲ群）がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は52と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 総療法士数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値47とやや少ない。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は51で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 西部の総高齢者施設・住宅定員数（介護療養病床含む）合計は、12792人（75歳以上1000人当たりの偏差値59）と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8665床（偏差値64）、高齢者住宅等が4127床（偏差値48）である。介護保険施設は全国平均レベルを上回り、高齢者住宅等は全国平均レベルである。また、介護職員（介護施設等）の合計は、8959人（75歳以上1000人当たりの偏差値53）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設64、特別養護老人ホーム56、介護療養型医療施設60、有料老人ホーム48、軽費ホーム50、グループホーム49、サ高住50である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値46とやや少なく、在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員（在宅）の合計は、678人（75歳以上1000人当たりの偏差値36）で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

***介護の2040年の需要予測：** 2040年の介護充足度指数⁴は－15%であり、2040年に現在の全国平均レベルの高齢者施設・住宅の定員を確保するには、高齢者施設・住宅の増設、あるいは相当する在宅のインフラ整備が必要である。

2. 推移と将来推計

【人口と医療需要】

西部医療圏の総人口は、2005年865026人が、2015年に850361人と2%減少し、2025年の人口が810227人と予測され、2005年→2025年の間に6%程度の減少が予測されている。

医療の需要は、2005年から2015年に12%増加し、2015年から2025年にかけて5%程度の増加が予測される。

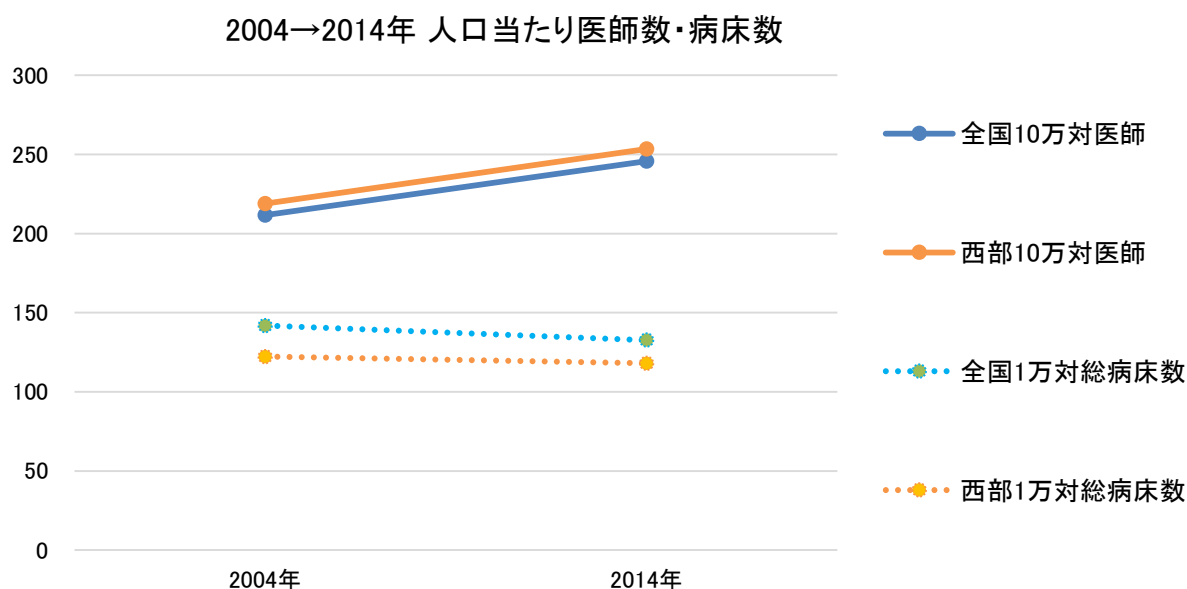
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数が40(人口10万人当たり4.6病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2014年に38(人口10万人当たり4.5病院(全国平均6.7)偏差値45)となり、10年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数が650(人口10万人当たり75診療所(全国平均76)偏差値50)であったが、2014年に689(人口10万人当たり81診療所(全国平均79)偏差値51)と、39診療所が増加した。

2004年の総病床数が10573床(人口1万人当たり122(全国平均142)偏差値46)であったが、2014年に10035床(人口1万人当たり118(全国平均133)偏差値47)と、538床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。

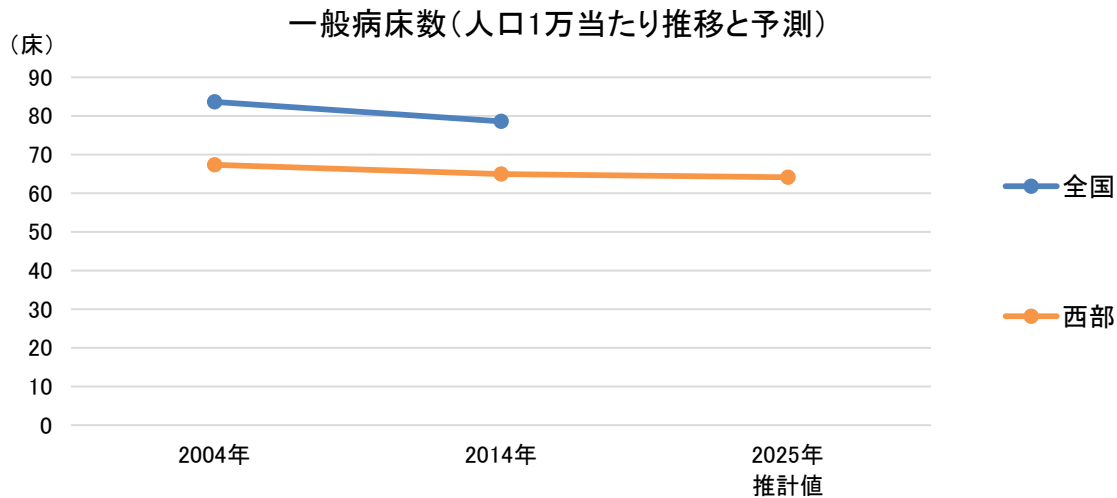
2004年には病院と診療所合わせての医師数³が1894人(人口10万人当たり219人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2014年に2156人(人口10万人当たり254人(全国平均246人)偏差値51)と、262人の増加、率にして14%の増加(全国平均15%の増加)が見られた。



22. 静岡県 (2016年版)

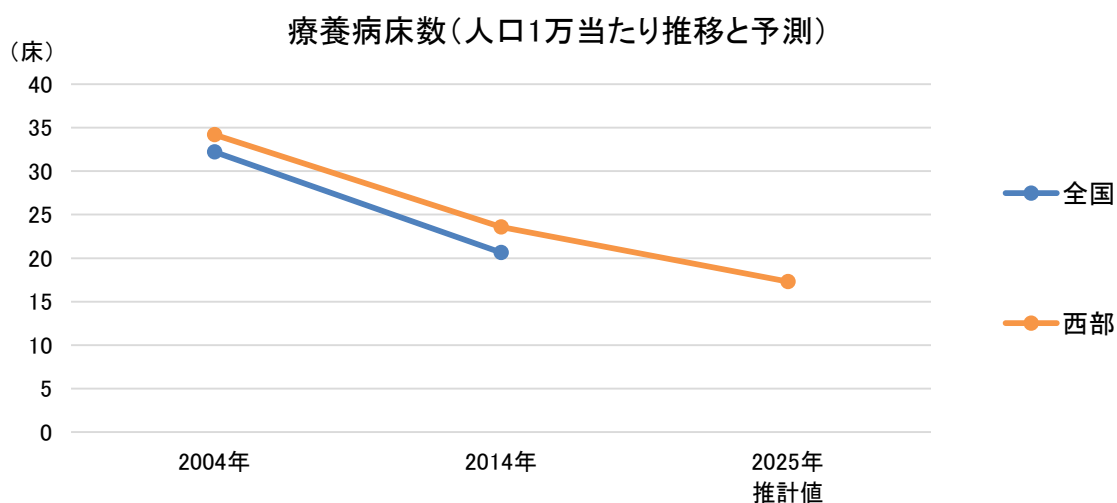
【一般病床の推移と今後の予測】

2004年の一般病床(病院+診療所)が5827床(人口1万人当たり67(全国平均84)偏差値44)であったが、2014年に5528床(人口1万人当たり65(全国平均79)偏差値45)と、299床の減少、率にして5%の減少(全国平均7%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には5199床(2025年の推計人口1万人当たり64)になることが予想される。



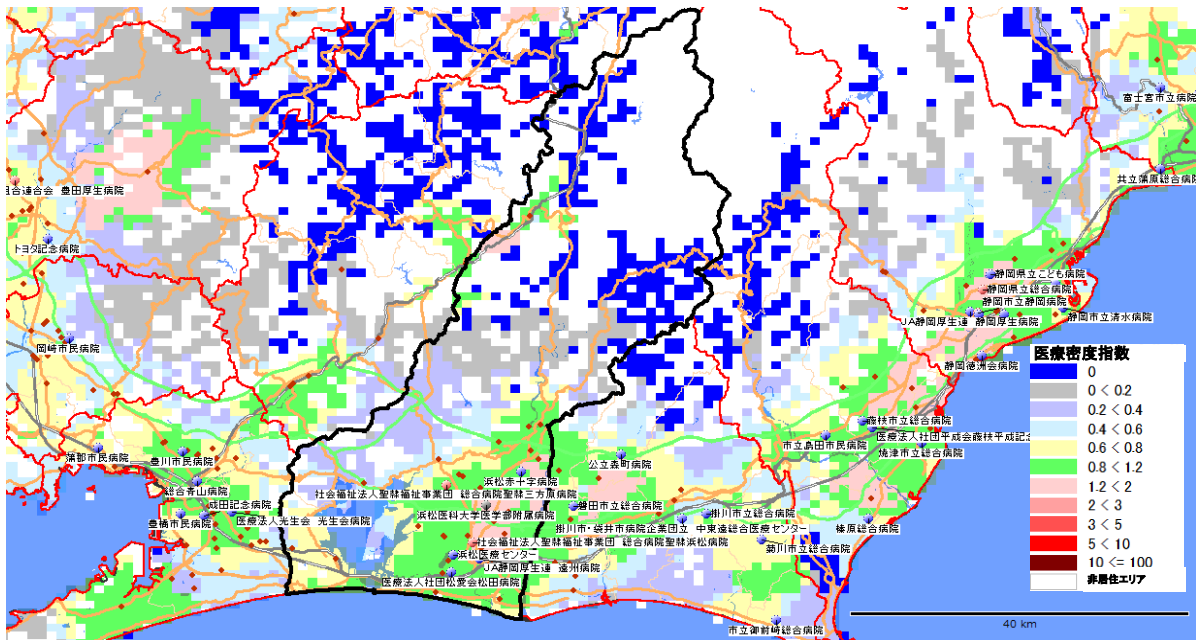
【療養病床の推移と今後の予測】

2004年の療養病床(病院+診療所)が2707床(75歳以上1000人当たり34(全国平均32)偏差値51)であったが、2014年に2638床(75歳以上1000人当たり24(全国平均21)偏差値53)と、69床の減少、率にして3%の減少(全国平均9%の減少)が見られた。この調子で減少が続くとすると2025年には2562床(2025年の推計75歳以上1000人当たり17)になることが予想される。

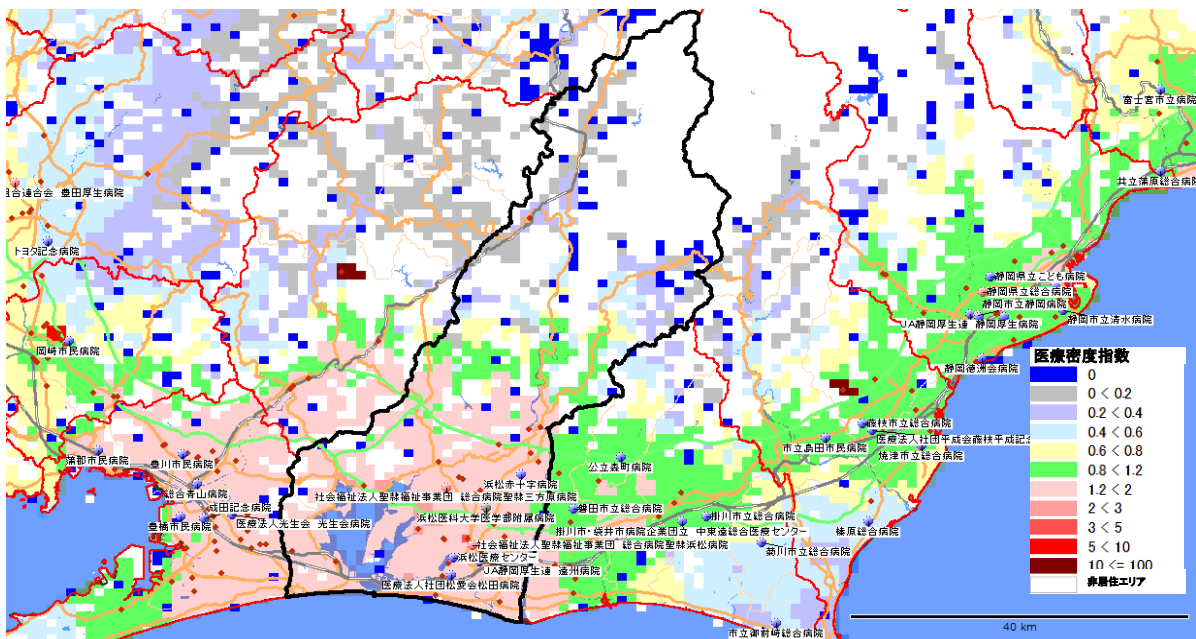


3. 医療密度⁵

図表22-8-1 急性期医療密度指数マップ



図表22-8-2 慢性期医療密度指数マップ



22. 静岡県（2016年版）

注

¹1km²区画（1km²メッシュ）で分割した各区画内の居住人口。赤色系統は人口が多く（10,000人/km²以上）、黄色系統は中間レベル（1,000～10,000人/km²）、青色系統は人口が少ない（1,000人/km²未満）。白色は非居住地。
出所：国勢調査（平成22年、総務省）地図情報GIS MarketAnalyzer ver.3.7 地図 PAREAシリーズ

²その地域の住民が、どの程度の医療（急性期及び慢性期）を利用できるかの目安を示す指標。1.0が全国平均。0.8を下回ると少ない、0.6を下回ると非常に少ない、1.2以上充実、1.5以上非常に充実。

³【医療の現状】で使用した総医師数は、病院医師数（平成26年病院報告（厚生労働省 平成26年10月））と診療所医師数（平成26年医療施設調査（厚生労働省 平成26年10月））の合計。

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】で使用した2014年の総医師数は、平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査（厚生労働省 平成26年12月）に基づく病院医師数と診療所医師数の合計。

⁴高齢者住宅・施設の各地域の受入れ充足度を示す指標。各年度の75歳1,000人（推計）に対する高齢者住宅・施設のベッド数が、2016年の全国平均（99.3床）と比べて何%多いか少ないかを示す。集計対象は、介護三施設、軽費老人ホーム、グループホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者賃貸住宅等である。

⁵急性期医療密度、慢性期医療密度の定義、算出方法については序章を参照。

⁶日医総研WP no. 352「地域の医療提供体制の現状 -都道府県別・二次医療圏別データ集（2015年度版）を更新。ウェルネス・二次医療圏データベースシステム使用。

⁷複数医療圏にまたがる広域連合の医療費・介護費については、構成市町村の医療圏毎の75歳以上人口比で案分した上で、二次医療圏単位で集計している。

⁸近畿厚生局のデータは入手できていないため、合計値には含んでない。人口あたり病床数（全国値）の算出にあたっては、データを入手できていない地域の人口は除いて計算している。

⁹市町村国保の保険者単位のデータしかないため、同一の保険者において複数の二次医療圏をもつ横浜市と川崎市は保険者単位で算出している。

「入院」は、入院診療及び食事療養・生活療養の計である。

「入院外+調剤」は、入院外診療及び調剤の支給の計である。

¹⁰日本医師会JMAP（地域医療情報システム）で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能 <http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。